

平成27年度

へえ～、
ほうなんじゃあ!!

わ かりやすい
いたののよさん



【『板野町あせび温泉やすらぎの郷』マスコットキャラクター：あせびちゃん と 弁慶くん】

活き活きと魅力に満ちた田園都市



板 野 町

「わかりやすい予算書」の作成にあたって

町民の皆さまには、日頃から町政に対して深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本町は平成17年3月に第4次板野町振興計画を策定し、10年間という長期的視点から町の将来像及びそれを達成するための基本目標を掲げ、その実現に向けたまちづくりに精力的に取り組んでまいりました。

この第4次振興計画が平成26年度で計画期間満了を迎えたため、本町を取り巻く社会経済や国際情勢、少子高齢化などの様々な環境変化を踏まえた新たな今後10年間のまちのあるべき姿を見極め、その実現に向けた「第5次板野町振興計画」を策定し、今後10年間のまちづくりの目標としての将来像を『**安心なまち・子どもが輝くまち・交流のまち いたの**』と決めました。

併せて、第5次板野町振興計画の「前期基本計画」を策定し、これに掲げた6つの施策を基本的な「柱」として、平成27年度の予算編成を行いました。また、今年度も引き続き「安全安心な地域環境の確立」「子育て日本一の町づくり」を重点施策に掲げ、財政状況の厳しい中、本当に必要な施策及び事業を選択・集中することにより、安定した財政基盤の確立と、町民の皆さまの暮らしを守り将来に多くの夢と希望が持てる施策を、町民の皆さまと行政との協働により展開してまいりたいと考えております。

これらのことを踏まえ、予算の性格や主要な事業などをできるだけわかりやすく説明するために「わかりやすい予算書」を作成いたしました。

町民の皆さまに、「誇りの持てる板野町」と実感できるまちづくりを共に考えていただく一助としてご活用いただければ幸いです。

ご意見、ご質問などがありましたら、お気軽にお寄せいただきますようお願いいたします。



平成27年4月

板野町長

玉井 孝治

予 算 の 基 礎 知 識	・ ・ ・ ・ ・	1
一 般 会 計 予 算 の 状 況	・ ・ ・ ・ ・	4
歳 入	・ ・ ・ ・ ・	4
歳 出（目的別）	・ ・ ・ ・ ・	5
歳 出（性質別）	・ ・ ・ ・ ・	6
あせびちゃんと弁慶くんの家計簿	・ ・ ・ ・ ・	7
町民1人あたりの予算	・ ・ ・ ・ ・	8
町税収入の推移、基金（貯金）の推移	・ ・ ・ ・ ・	9
町債残高(借金)の推移、町債(借金)時計	・ ・ ・ ・ ・	10
平成27年度予算 6つの基本目標と主な事業	・ ・ ・ ・ ・	11
板野町のあれこれ（板野町の基礎知識）	・ ・ ・ ・ ・	46
参 考 資 料	・ ・ ・ ・ ・	47
組 織 ・ 窓 口 の ご 案 内	・ ・ ・ ・ ・	51
板野町ホームページ「財政情報」公開中！	・ ・ ・ ・ ・	53



予算の基礎知識

Q. 「予算」って何なん？

A. 「予算」ていうのは、
1年間の収入と支出を見積もることなんですよ。

町では、新しい年度が始まる前に、その1年間（4月から翌年の3月まで）にどれくらいの収入があるのか、またどのような行政サービスを行うのか計画し、その費用を見積もります。これらの内容をまとめたものが『予算書』で、1年間のお金の使いみちが書かれています。

※国や都道府県、市町村などの行政機関は、予算書で決められた使いみちや金額の範囲内でしかお金を使うことができないため、あらかじめ「予算」として決めておく必要があるのです。



Q. 「予算」はどうやって決めよん？

A. 町長が予算案をつくっとるんじゃ。
ほんで、町議会の審議と議決によって成立するんですよ。

各課では、町民のみなさんの意見や要望を聴き、また板野町の基本計画に従って「1年度間の行政サービス」を検討します。町長は、各課の案と自らの政策に沿って予算案をまとめ、町議会に提案します。

町議会では、町民を代表する議員が、提案された予算案について議論・審議して、議決によって成立します。



Q. 一度決めた予算は、変わらんの？

A. 変わることがあるんじゃ。「補正予算」ていうんですよ。

予算を見積もるときには予測できなかったことが起こる場合があります。例えば、地震・台風などの自然災害、事業を進める段階で生じる追加工事など、急にお金が必要となる場合があります。

このような場合には、予算を変えなければなりません。この場合にも、町長が変更する予算案をつくり、町議会で審議し、議決によって成立します。



Q. 予算を使った結果は？

A. 「決算書」を作成して、
町議会の認定を受けることになっとんじゃ。

「予算」は1年間の収入と支出を見積もることですが、実際に入ってきたお金と使ったお金の結果のことを「決算」といいます。決算は、予算収支の結果を表した決算書によって、町長が町議会に報告し、議会の認定を受けることになります。



Q. 平成27年度の板野町の予算の規模は？

A. 一般会計予算は 53億4,000万円、特別会計と公営企業会計予算を合わせたら 92億8,880万円になるんですよ。

一般会計予算 53億4,000万円

○通常、板野町の予算といえば、この一般会計予算のことをいいます。町の行政サービスの根本的な福祉・教育の行政サービスや、道路・公園の整備などを行うための予算です。財源としての主な収入は、町税、国・県支出金、地方交付税、町債（町の借金）などです。



特別会計予算 36億9,192万円

○特別会計予算とは、特定の目的のための会計予算で、国民健康保険税など特定の収入があり、一般会計から切り離して収入・支出を経理する予算のことです。

板野町では、7つの特別会計予算があります。

・国民健康保険事業特別会計	18億1,411万円
・住宅新築資金等貸付事業特別会計	674万円
・奨学金貸与事業特別会計	260万円
・後期高齢者医療事業特別会計	1億4,253万円
・介護保険事業特別会計	13億3,768万円
・介護サービス事業特別会計	1,089万円
・公共下水道事業特別会計	3億7,737万円

板野町全会計

92億8,880万円

（各会計間のお金のやりとりは、相殺せずそのまま計上しています。）

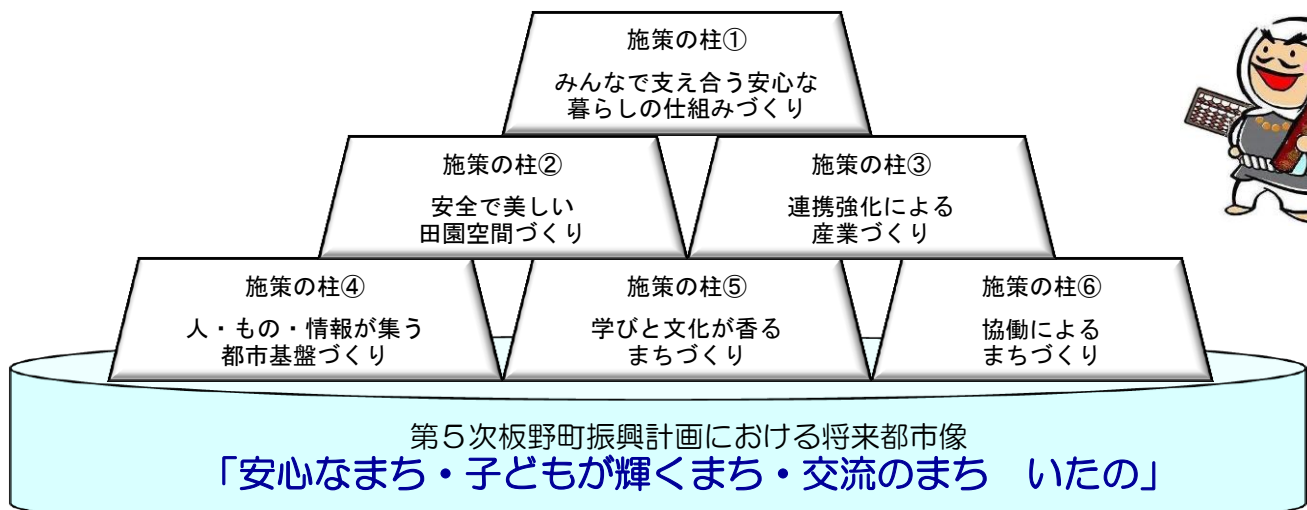
公営企業会計予算(収益的支出) 2億5,688万円

○民間企業と同じように、事業を行い収益をあげて運営している予算です。板野町では、水道事業会計予算があります。

Q. 予算で、どんな目的で決めよう？

A. 振興計画で定めた基本目標を達成するために、予算を作成しようじゃ。

平成27年度は、第5次板野町振興計画・前期基本計画の初年度です。この計画に掲げる6つの「施策の柱」を達成するための予算を作成します。



Q. 他の町と比べたらどんなん？



A. 板野郡内では他のまちより規模は大きいほうやけど、
町民の暮らしを豊かにする事業をするためなんですよ。

予算の規模は、概ね人口に比例したものになりますが、人口1人当たりでは逆に反比例する傾向にあります。しかし、学校給食センターの完成により大型事業が減少したものの、給食センターの運用開始や地域創生事業、橋梁長寿命化修繕事業などにより、前年度から2億1,000万円の減額にとどまったため人口1人当たりの予算は松茂町に次ぐ規模となりました。

当初予算としては5年ぶりのマイナス編成となりました。

	(人口)	(当初予算)	(人口1人当たり)
松茂町	15,500人	61億5,200万円	39万7千円
北島町	22,860人	68億円	29万7千円
藍住町	34,672人	94億円	27万1千円
上板町	12,555人	46億円	36万6千円
板野町	13,782人	53億4,000万円	38万7千円

※人口は、平成27年3月1日現在の住民基本台帳人口



Q. 今年度の予算のポイントは？



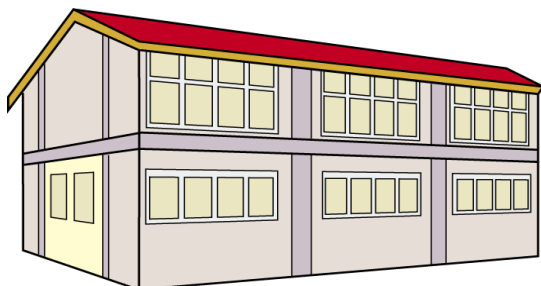
A. 従来の防災・安全対策や子育て支援に加え、
地方創生のための施策に重点を置いとんじゃ。

従来より、町民の皆さんの安心・安全確保を最優先課題と位置づけて事業を行ってきましたが、今年度も引き続き簡易備蓄庫や備蓄品の購入、保育園の耐震化事業、橋梁の長寿命化修繕などの防災・安全対策事業を行うこととしました。

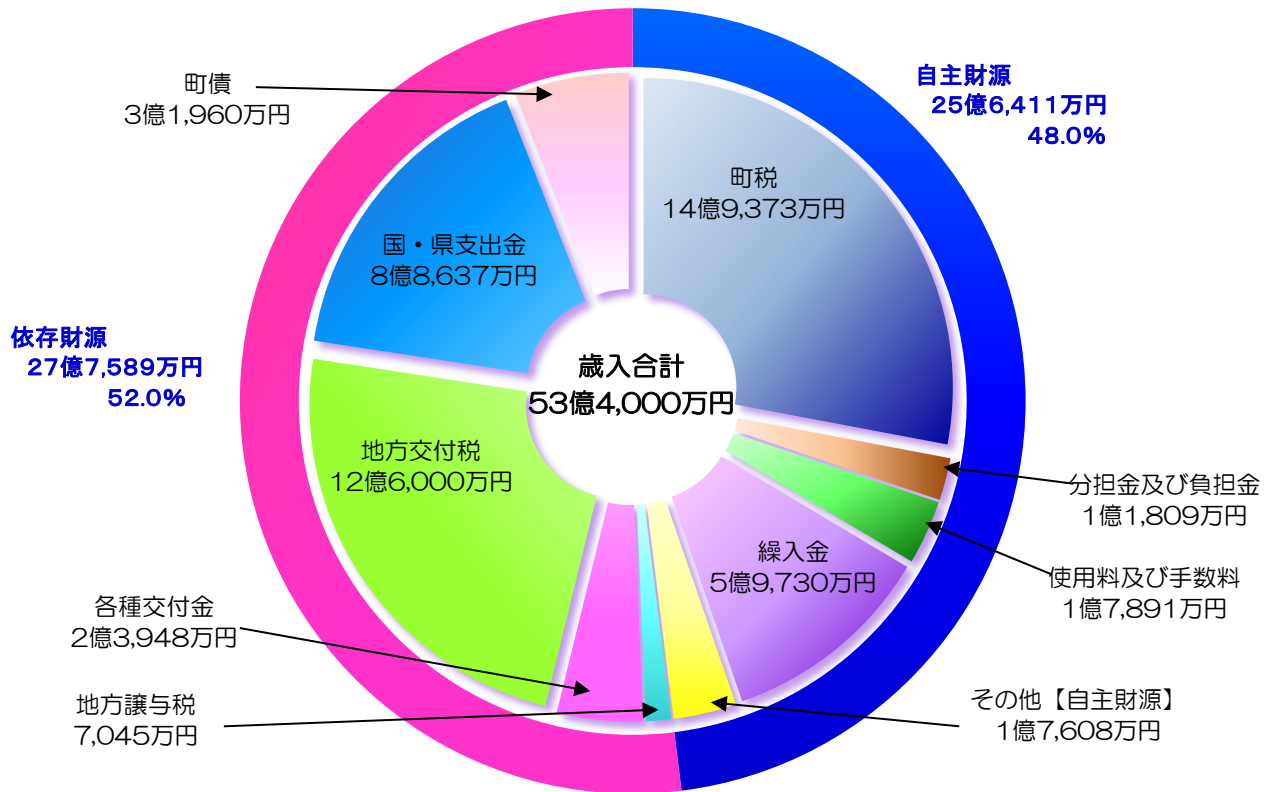
また、本年4月から町単独による学校給食センターの運用を開始し、現行の新基準に適合した安全性の高い食育の拠点として、安全安心な食材を用いることにより、子どもたちの健康な心身の育成を図ります。

また、中学卒業までの医療費の無償化、保育園から中学校までの給食費半額補助を継続して行うなど、子育て支援事業にも力を入れており、町民の暮らしに直結した施策に重点を置いています。

また、人口減少・超高齢化という地方の構造的課題を克服するべく、昨年国会で制定された「まち・ひと・しごと創生法」に基づく地域住民生活等緊急支援交付金を活用した地方創生事業の実施とともに、地方版「総合戦略」を策定することで継続した『活力あふれるふるさと・板野町』の創生に取り組んでまいります。



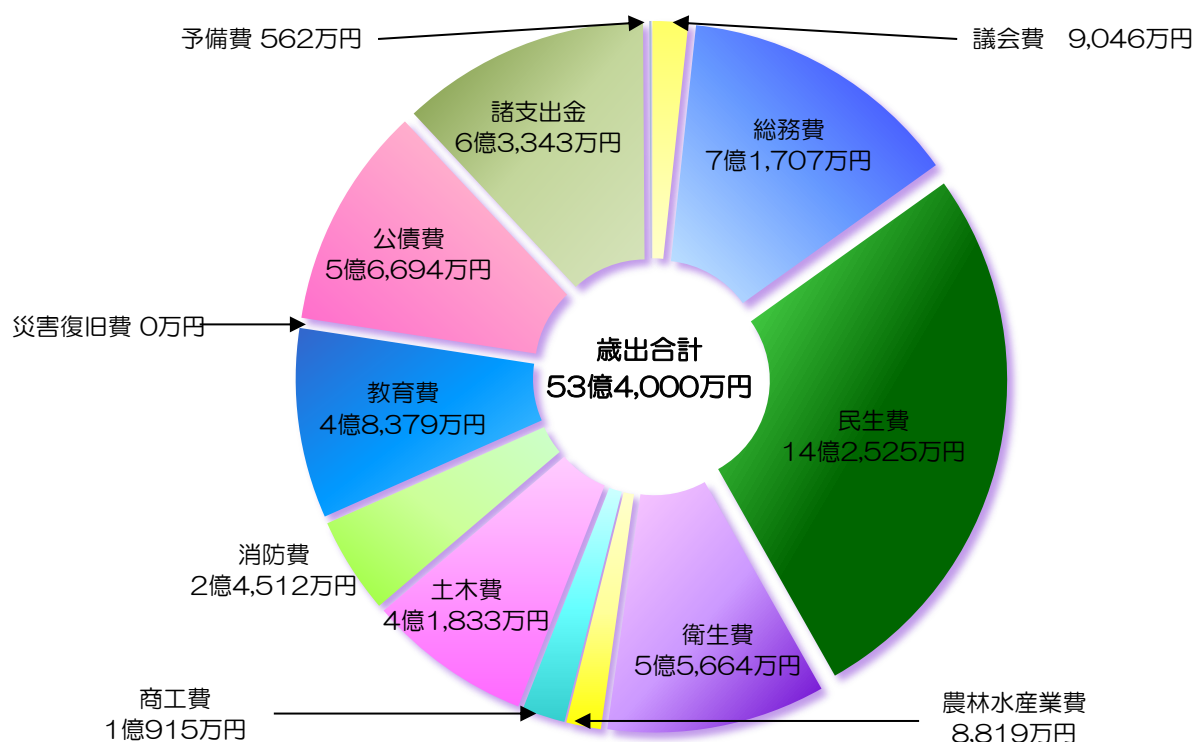
一般会計予算 歳入



名 称		説 明	予算額 (単位：万円)	比 率
自主財源	町 税	町民の方などから町に納めていただく税金	149,373	28.0%
	分担金及び負担金	町が行う事業によって利益を受ける方から、その対価として徴収するお金（保育料など）	11,809	2.2%
	使用料及び手数料	各種施設の使用料や住民票などの交付手数料	17,891	3.4%
	繰 入 金	主に基金（貯金）を取り崩して繰り入れるお金	59,730	11.2%
	その他収入		17,608	3.3%
	内 訳	財産収入	803	
		寄 附 金	0	
		繰 越 金	10,000	
		諸 収 入	6,805	
依存財源	地方譲与税	国税として徴収した自動車重量税や地方道路譲与税の一部から、町へ配分されるお金	7,045	1.3%
	各種交付金		23,948	4.5%
	内 訳	地方消費税交付金	20,173	
		地方特例交付金	200	
		その他交付金	3,575	
	地方交付税	国が集めた税金から、全国の地方公共団体が一定水準の行政を確保できるよう、財政力の弱い団体に交付されるお金	126,000	23.6%
	国・県支出金	特定の事業実施のため、国や県から交付されるお金	88,637	16.6%
	町 債	特定の事業実施のため、国や銀行などから借り入れるお金	31,960	6.0%
計			534,000	100.0%

※ 金額、比率については各項目ごとに四捨五入しているため、合計額が一致しない場合があります。

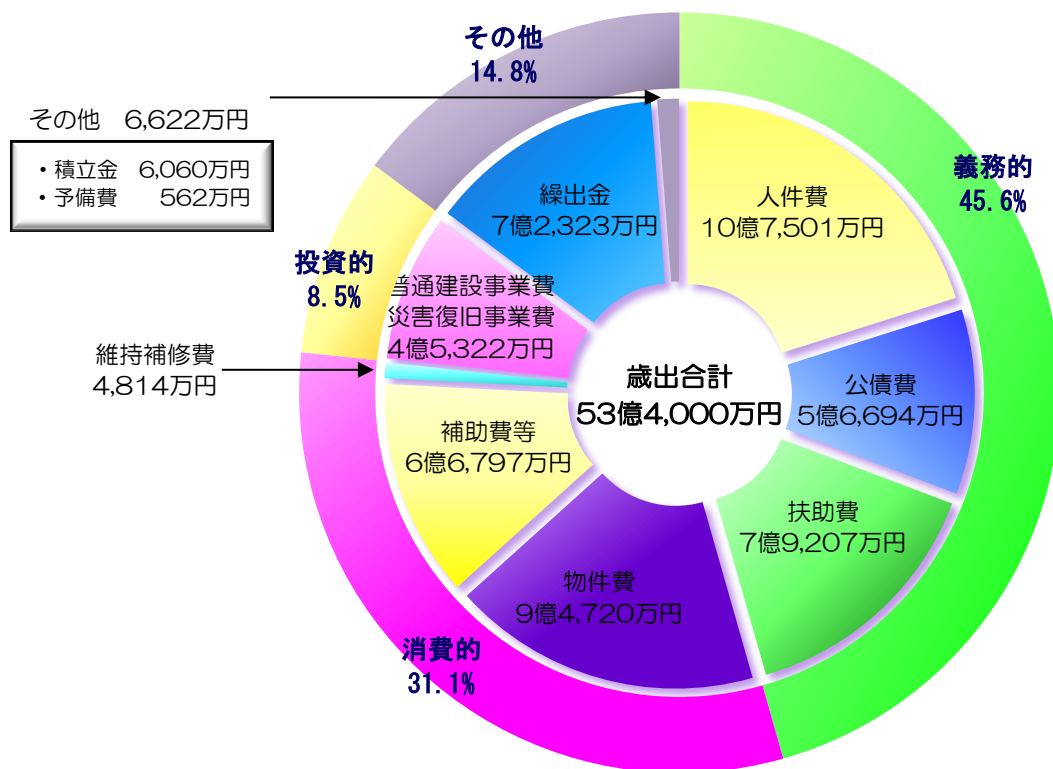
一般会計予算 歳出（目的別）



名 称	説 明	予算額 (単位：万円)	比 率
議 会 費	議員の報酬や議会事務局職員の人件費、議会運営などにかかる経費	9,046	1.7%
総 務 費	庁舎などの管理事務、企画調整事務、財政管理事務、町税の賦課徴収、戸籍住民基本台帳、選挙事務などにかかる経費	71,707	13.4%
民 生 費	社会福祉の充実を図るため、児童・高齢者・障がい者などの福祉、保育所の管理運営などにかかる経費	142,525	26.7%
衛 生 費	町民の健康を保持増進し、生活環境の改善を図るとともに、医療や公衆衛生、ごみなどの収集運搬処理などにかかる経費	55,664	10.4%
農 林 水 産 業 費	農林業の振興、技術の普及、農道・林道などの整備にかかる経費	8,819	1.7%
商 工 費	商工・観光の振興、中小企業の育成、企業誘致の促進などにかかる経費	10,915	2.0%
土 木 費	道路、河川、住宅、公園などの各種公共施設の整備や、これらの施設の維持管理にかかる経費	41,833	7.8%
消 防 費	火災、風水害、地震等の災害から町民の生命、身体及び財産を守るための経費	24,512	4.6%
教 育 費	教育および文化・スポーツの振興を図るため、学校教育や社会教育などの教育行政にかかる経費	48,379	9.1%
災 害 復 旧 費	大雨や地震などの災害により、被災した道路・施設の復旧にかかる経費	0	0.0%
公 債 費	施設整備にかかった費用の一部を国や金融機関などから借り入れた町債（借金）の返済金	56,694	10.6%
諸 支 出 金	支出の目的から、他の科目に含まれない経費をまとめた科目 ※本町では、他会計への繰出金、基金の積立金を計上	63,343	11.9%
予 備 費	緊急に支出を必要とする場合のための経費	562	0.1%
計		534,000	100.0%

※ 金額、比率については各項目ごとに四捨五入しているため、合計額が一致しない場合があります。

一般会計予算 歳出（性質別）



名 称	説 明	予算額 (単位：万円)	比 率
義務的経費	支出が義務づけられ、毎年必ず支出しなければならない費用	243,402	45.6%
人 件 費	職員の給料などにかかる費用	107,501	20.1%
公 債 費	過去に借り入れた借金（町債）の返済にかかる費用	56,694	10.6%
扶 助 費	児童手当や障がい者支援費などの福祉や医療にかかる費用	79,207	14.8%
消費的経費	後年度に形を残さずに、支出の効果が短期間で終わる経費	166,331	31.1%
物 件 費	賃金、旅費、消耗品、光熱水費、通信運搬費や委託料など	94,720	17.7%
補 助 費 等	町内の団体などへの補助金や、一部事務組合などへの負担金	66,797	12.5%
維持補修費	公共施設の維持管理のための費用	4,814	0.9%
投資的経費	支出の効果が資本形成に向けられ、道路や施設など将来に形が残るものに支出される費用	45,322	8.5%
普通建設事業費	道路の新設や小中学校の大規模改修など、基盤整備にかかる費用	45,322	8.5%
（補助事業）	国の補助を受けて行う基盤整備にかかる費用	18,286	3.4%
（単独事業）	町が単独で行う基盤整備、及び県の単独の補助を受けて実施する基盤整備にかかる費用	27,036	5.1%
災害復旧事業費	大雨や地震などの災害により被災した道路、施設の復旧に係る費用	0	0.0%
その他経費		78,945	14.8%
繰 出 金	特別会計へ繰り出すための費用	72,323	13.5%
積 立 金	各種基金へ積み立てるための費用	6,060	1.1%
投資・出資金	株式の取得に要する経費や財団法人設立の際の出捐金、公営企業や第3セクターなどへの出資に要する経費	—	—
貸 付 金	町が直接あるいは間接に現金の貸付を行うための経費	—	—
予 備 費	緊急に支出を必要とする場合のための経費	562	0.1%
計		534,000	100.0%

※ 金額、比率については各項目ごとに四捨五入しているため、合計額が一致しない場合があります。

あせびちゃんと弁慶くんの家計簿

平成27年度一般会計当初予算は53億4,000万円です。でも、町民のみなさんには数字が大きすぎて、なかなか実感がわかないと思います。

そこで、当初予算を月収30万円の家庭に例えて「家計簿」をつくってみました。

一般会計予算【歳入】

	(単位：万円)
町 税	149,373
地方譲与税	7,045
各種交付金	23,948
地方交付税	126,000
分担金・負担金	11,809
使用料・手数料	17,891
その他	17,608
国・県支出金	88,637
繰入金	59,730
町 債	31,960
計	534,000

家計簿（収入）

	(単位：円)
基本給	83,917
諸手当	88,198
パート収入	26,578
親からの援助	49,796
貯金の取崩し	33,556
銀行からの借入	17,955
計	300,000

基本給とパート収入で収入全体の約1/3程度と、自前で調達できる収入の比率は高くありません。諸手当や親からの援助、銀行からの借入れを加えても収入不足の解消には至らず、貯金の取崩しも多いので、家計のやりくりには今後も工夫が必要です。



※「地方交付税」「地方譲与税」「各種交付金」については、国や県が町に代わって徴収し、町へ交付・譲与する税であり、実質的に『町の自主財源』といえることから、平成24年度決算より家計簿の区分を「諸手当」に変更しています。

一般会計予算【歳出】（性質別）

	(単位：万円)
人件費	(111,122)
扶助費	(46,916)
維持補修費	(5,764)
投資的経費	(27,814)
補助費等	(71,878)
物件費	(64,940)
繰出金	(53,899)
公債費	(62,902)
その他	(6,622)
計	(452,100)

7年前と比べてみると…【(平成20年度当初予算)】

家計簿（支出）

	(単位：円)
食 費	(62,428)
医療費	(26,357)
家や車の修理費	(44,498)
家の増改築	(3,238)
自治会費、習い事など	(2,704)
光熱水費	(15,626)
子どもへの仕送り	(25,462)
家のローン返済	(40,381)
貯金など	(37,526)
計	(36,483)



7年前と比べて、食費(人件費)や家のローン返済(公債費・町の借金返済)が減ってきています。一方で医療費(扶助費)や光熱水費(物件費)、家の増改築(投資的経費)が大幅に増えました。特に医療費(扶助費)は今後も増えていくことが予想されるため、他の経費を工夫して節約をしていく必要があります。

町民1人あたりの予算

目的別歳出を基に、平成27年度一般会計予算額を平成27年3月1日現在の人口13,782人で割ると、町民1人あたり387,462円になります。その内訳をみると、高齢者・障がい者・児童などの福祉や、保育所運営経費などの「民生費」に一番多くの予算が使われています。

町民1人あたり一般会計予算額 387,462円



議会費：6,564円



総務費：52,029円



民生費：103,414円



衛生費：40,389円



農林水産業費：6,399円



商工費：7,920円



土木費：30,353円



消防費：17,786円



教育費：35,103円



災害復旧費：0円

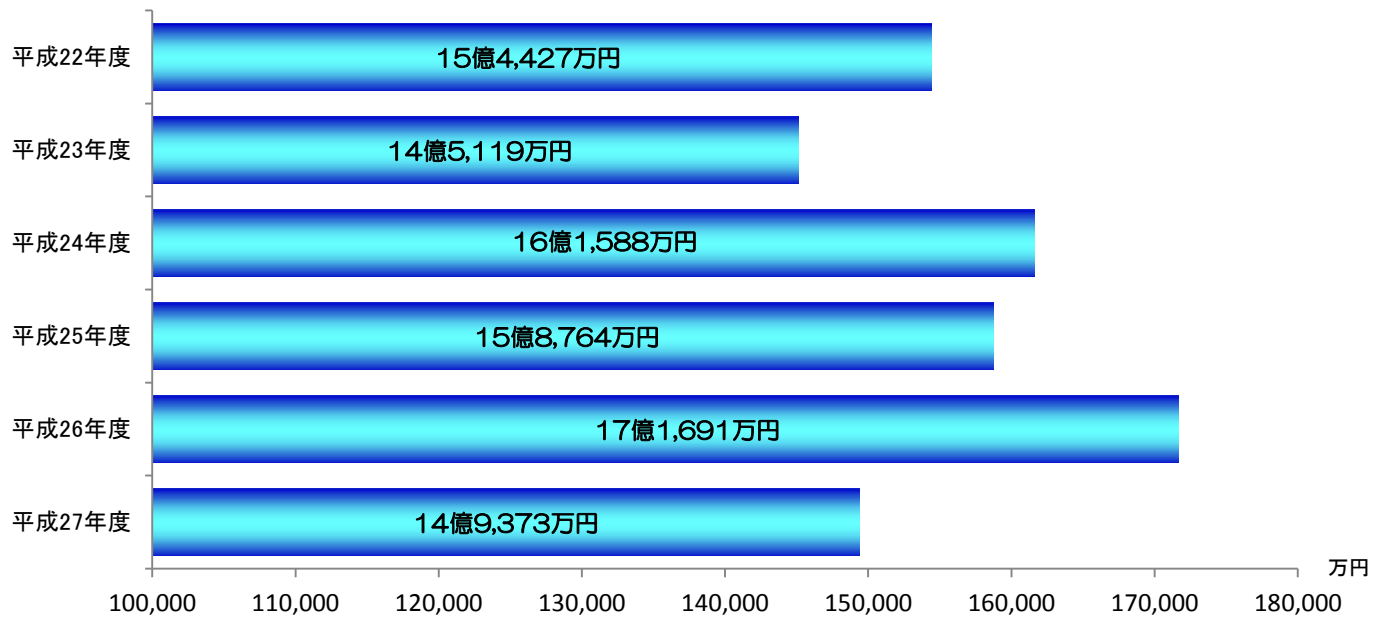


公債費：41,136円



諸支出金、予備費：
46,369円

町税収入の推移



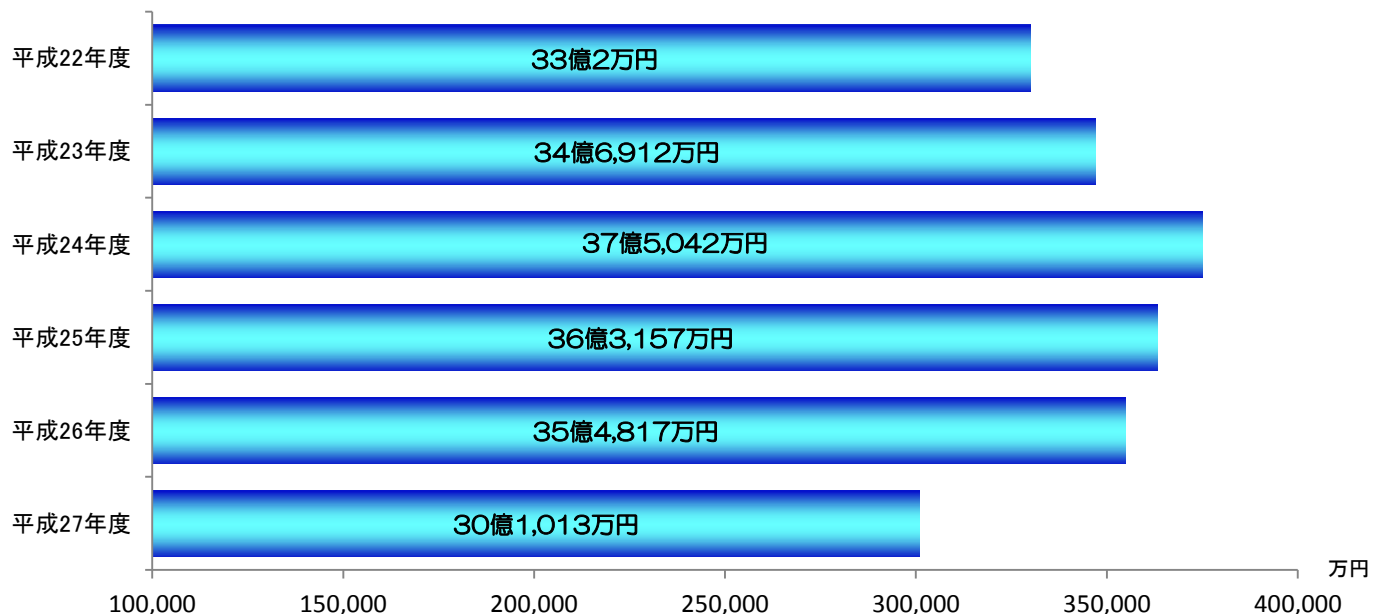
年度	町税収入額(単位：万円)
平成22年度	154,427
平成23年度	145,119
平成24年度	161,588
平成25年度	158,764
平成26年度	171,691
平成27年度	149,373

町税収入の内訳は、個人町民税、法人町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税です。

1年おきに増減を繰り返していますが、主な理由は、町内大手企業に伴う法人町民税収入額の増減によるものです。

※平成26年度は決算見込額、平成27年度は当初予算額です。

基金(貯金)の推移



年度	基金額(単位：万円)
平成22年度	330,002
平成23年度	346,912
平成24年度	375,042
平成25年度	363,157
平成26年度	354,817
平成27年度	301,013

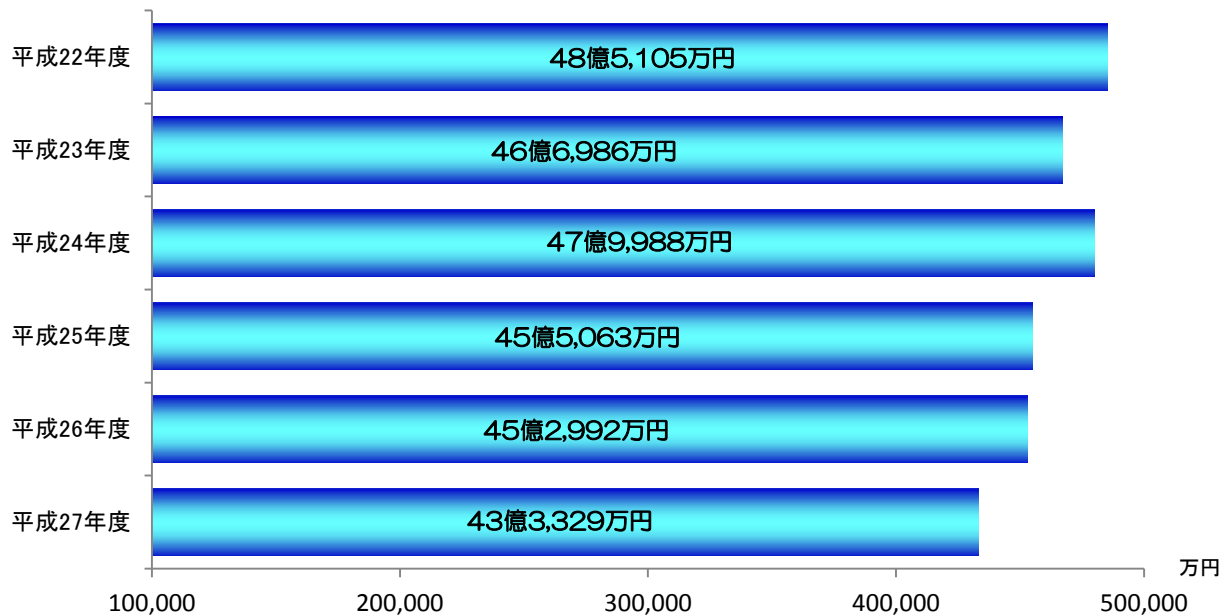
基金の内訳は、年度内の財源不足に対応するための財政調整基金と、町債(借金)償還を計画的に行うための減債基金、特定の目的を持った特定目的基金です。

役場庁舎耐震工事や給食センター建設工事などで基金の取崩しを行ったことなどにより、平成24年度をピークに2億円程度減少しています。

今年度は、東小学校や町営住宅駐車場整備などのため基金を取り崩したことから基金額が減少する見込みとなっています。

※平成26・27年度は見込額です。

町債残高(借金)の推移



年度	町債残高(単位：万円)
平成22年度	485,105
平成23年度	466,986
平成24年度	479,988
平成25年度	455,063
平成26年度	452,992
平成27年度	433,329

町債残高は、平成24年度の役場庁舎耐震改修事業に係る起債により1億円余りの増加となりましたが、平成25年度以降は再び減少に転じています。
平成26年度も、学校給食センターの建設事業に係る起債をしたものの必要最小限に抑制しており、5年前との比較でも町債残高を約3億2千万円縮減することができました。
今後も起債事業を厳選し計画的に借り入れることで、残高の抑制に努めます。
※平成26・27年度は見込額です。

町債(借金)時計



平成26年度末 町債残高見込額：45億2,992万円



平成27年度末 町債残高見込額：43億3,329万円



26年度と27年度を比較すると：△1億9,663万円



1年を秒に換算すると：31,536,000秒
(60秒×60分×24時間×365日)



△1億9,663万円 ÷ 31,536,000秒 =



借金時計は 1秒あたり **約6.24円** ずつ減少することになります。

※この残高の中には、後年度に国から交付税措置があるものも含まれており、全てが町民の負担となるわけではありません。

平成27年度予算 6つの基本目標と主な事業

目標／施策名	総事業費
1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり	16億7,858万円
1-1 地域福祉の推進	3億6,538万円
1-2 保健・予防の充実	5,448万円
1-3 子育て支援の充実	4億3,794万円
1-4 高齢者福祉の充実	3億4,716万円
1-5 障がい者福祉の充実	4億7,363万円
2 安全で美しい田園空間づくり	3億9,549万円
2-1 適切な土地利用の推進	—
2-2 防災・防犯体制の向上	9,709万円
2-3 循環型まちづくりの推進	1億5,767万円
2-4 上下水道事業の推進	1億4,072万円
3 連携強化による産業づくり	1億4,162万円
3-1 農業の振興	4,113万円
3-2 商工業の振興	2,183万円
3-3 観光の振興	7,866万円
3-4 基幹産業のブランド化と産官学の交流促進	—
4 人・もの・情報が集う都市基盤づくり	3億4,650万円
4-1 市街地環境の整備	804万円
4-2 道路・交通機能の充実	2億8,616万円
4-3 公共空間の整備・促進	5,229万円
5 学びと文化が香るまちづくり	2億9,515万円
5-1 人権の尊重と共生社会の形成	799万円
5-2 児童・生徒の教育環境の整備充実	1億9,475万円
5-3 生涯学習・生涯スポーツの促進	6,727万円
5-4 歴史・文化の継承と創造	2,515万円
6 協働によるまちづくり	6億7,633万円
6-1 地域コミュニティの活性化	2,772万円
6-2 信頼される役場づくりと行財政改革の推進	6億4,861万円
人件費（職員人件費のみ）	10億6,012万円
基本事務経費	7,107万円
計画外事務経費	8,482万円
公用車維持管理費	1,290万円
公債費	5億6,694万円
統計調査費	486万円
予備費	562万円
合 計	53億4,000万円

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名		担当課	
育児等健康支援事業	1-2 保健・予防の充実		福祉保健課	
	事業費	93万円		
	財源	国・県	30万円	町債
		その他		町
	概要	妊娠期や出産後から、子どもの成長発達に合わせ訪問や相談を受けたり、教室を開催し知識の習得や情報交換をしたりすることにより、健全な母性の育成を支援していきます。		
【事業費の主な内訳】				
・ 育児等健康支援事業：93万円				

事業名		施策名		担当課		
予防接種事業		1-2 保健・予防の充実		福祉保健課		
		事業費	2,986万円			
		財源	国・県		町債	
			その他		町	2,986万円
		概要	予防接種法に基づき、乳幼児・学童の予防接種は、BCG・四種混合・ヒブ・小児肺炎球菌・麻しん風しん・日本脳炎・水痘・二種混合・子宮頸がん（積極的勧奨をしていない）を実施しています。高齢者には、インフルエンザ(65歳以上)・高齢者用肺炎球菌(65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳又は100歳)を実施しています。			
【事業費の主な内訳】						
・ 予防接種委託料：2,923万円						

事業名		施策名		担当課		
母子保健事業		1-2 保健・予防の充実		福祉保健課		
		事業費	775万円			
		財源	国・県		町債	
			その他		町	775万円
		概要	母親とおなかの赤ちゃんの健康を守るために安心して出産ができる体制づくりとして、妊婦一般健康診査の14回分を助成しています。また、出産後子どもの成長発達や、病気の早期発見のために乳児一般健康診査の1回分を助成しています。			
【事業費の主な内訳】						
・妊婦・乳幼児一般健康診査費委託料：721万円						

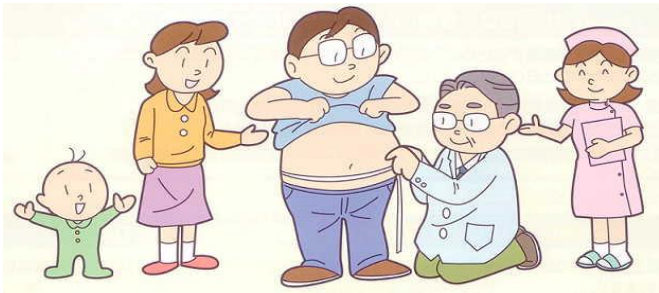
1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名		担当課	
乳幼児健診事業	1-2 保健・予防の充実		福祉保健課	
	事業費	137万円		
	財源	国・県		町債
		その他		町
	概要	子どもの順調な成長発達と健康を守るため、乳幼児期に乳児健康診査・股関節脱臼検診・1歳6か月児健康診査・1歳6か月聴力検査・2歳児歯科健康診査・3歳児健康診査を実施しています。		
【事業費の主な内訳】				

事業名	施策名		担当課			
健康増進事業	1-2 保健・予防の充実		福祉保健課			
	事業費	117万円				
	財源	国・県	51万円	町債		
		その他	4万円	町	62万円	
	概要	健康増進法に基づき、健康診査、健康相談、健康教育、訪問指導等を実施しています。健康教育では、元気でいこよ運動教室、男性チャレンジ教室血圧の学習会、糖の学習会を行い、住民への健康増進の支援をしています。				
【事業費の主な内訳】						
・生活習慣病検診委託：55万円						

事業名	施策名		担当課	
健康診査事業	1-2 保健・予防の充実		福祉保健課	
	事業費	1,181万円		
	財源	国・県	94万円	町債
		その他	134万円	町
	概要	がんの早期発見のために40歳代以上の方に1年1回、胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん（2年に1回）検診の実施、50歳以上の男性に前立腺がん検診、20歳以上の女性（2年に1回）に子宮頸がん検診を実施しています。また、無料クーポン事業を進めており、受診率向上に努めています。		
【事業費の主な内訳】				
・がん検診事業：290万円				

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名		担当課	
特定健康診査等事業	1-2 保健・予防の充実		住民課	
	事業費	1,159万円		
	財源	国・県	803万円	町債
		その他		町
	概要	生活習慣病を未然に防ぐため特定健康診査を実施し、健診の実施結果によりその前兆となるメタボリック症候群該当者に対し改善指導を行います。健診については、受診率の向上を目指すとともに、国民健康保険加入者の健康維持と医療費の適正化に努めます。		
要				

【事業費の主な内訳】
【国民健康保険特別会計】
・特定健康診査等委託：611万円

事業名	施策名		担当課		
児童館運営事業	1-3 子育て支援の充実		住民課		
	事業費	3,375万円			
	財源	国・県		町債	
		その他		町	3,375万円
	概要	遊びを通じた児童の健全な育成や子育て家庭の支援、地域の子育て環境づくりを目的として設置された児童館の管理運営を、指定管理者に委託します。			
要					
【事業費の主な内訳】					
・児童館管理運営委託：3,071万円					

事業名		施策名		担当課		
保育園運営事業		1-3 子育て支援の充実		板野保育園 わかば保育園		
		事業費	5,344万円			
		財源	国・県	655万円	町債	
			その他	3,191万円	町	1,498万円
		概要	板野町の未来を担う子どもたちの健全な育成を図るため、板野保育園及びわかば保育園の運営を行います。通常保育のほか、午後7時までの延長保育と一時預かり保育を実施します。			
要	【板野保育園】 0, 3～5歳児 【わかば保育園】 1, 2歳児					
【事業費の主な内訳】						
・ 保育士賃金等：3,234万円 ・ 園児活動経費等：1,915万円						

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名		担当課			
板野町少子化大規模調査事業	1-3 子育て支援の充実		住民課			
	事業費		360万円			
	財源		国・県	340万円	町債	
			その他		町	20万円
	概要	結婚・妊娠適齢期の女性に限らず、全ての町民が子育て孫育て支援に関わっていけるような事業を構築するために、板野町少子化大規模調査を地元大学の協力を得て実施し、少子化の主な原因とされる未婚化・晩婚化の実態や原因、出生率回復のために育児等に対するニーズ等について地域性も考慮に入れ調査します。				
【事業費の主な内訳】						
・アンケート調査にかかるデータ入力賃金、通信運搬費など：360万円						

事業名	施策名		担当課		
少子化対策プロジェクトチーム設置事業	1-3 子育て支援の充実		住民課		
	事業費	30万円			
	財源	国・県	25万円	町債	
		その他		町	5万円
	概要	子育て中の代表者や子育て支援関係者、地域の代表者、学識経験者のほか老人会やボランティア団体などで構成し、様々な世代の意見を集約し、板野町にあった少子化対策を行うためのプロジェクトチームを組織します。			
【事業費の主な内訳】					
・研修会費、啓発パンフレット費用：30万円					

事業名	施策名		担当課		
子ども子育て支援対策推進事業	1-3 子育て支援の充実		住民課		
	事業費	1,028万円			
	財源	国・県	552万円	町債	
		その他	48万円	町	428万円
	概要	平成27年4月から施行された子ども・子育て支援新制度に基づき、子育て世帯を様々な形でサポートし、地域全体で家庭の子育て力を高めるために、病児・病後児保育事業やファミリーサポートセンター事業等を実施します。			
【事業費の主な内訳】					
・病児・病後児保育事業負担金：60万円 ・ファミリーサポートセンター事業負担金：97万円					
・私立保育園・認定こども園委託児童負担金：784万円					

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名		担当課	
地域子育て支援拠点事業	1-3 子育て支援の充実		板野保育園	
	事業費	222万円		
	財源	国・県	222万円	町債
		その他		町
	概要	地域の子育て支援情報の収集や提供に努め、子育て全般に関する専門的な支援を行う拠点として機能するとともに、既存のネットワークや子育て支援活動を行う団体などと連携しながら、地域の子育て力を高める取組みを行います。		
【事業費の主な内訳】				
・保育士賃金等：201万円				

事業名	施策名		担当課		
児童手当事業	1-3 子育て支援の充実		住民課		
	事業費	1億9,829万円			
	財源	国・県	1億6,729万円	町債	
		その他		町	3,100万円
	概要	国の政策である「社会全体で子どもを育てる」という趣旨に基づき、0歳から15歳までの児童を養育している父母等に対し、子どもの年齢や人数、世帯の所得状況に応じて子ども1人あたり月額15,000円、10,000円、5,000円のいずれかの額を支給します。			
【事業費の主な内訳】					
・児童手当：1億9,821万円					

事業名	施策名		担当課		
子どもはぐくみ医療助成事業	1-3 子育て支援の充実		住民課		
	事業費	5,252万円			
	財源	国・県	2,158万円	町債	
		その他		町	3,095万円
	概要	子育て中の家庭の経済的負担を軽減し、安心して子育てができるように0歳から中学3年生までの通院・入院に要する医療費で保険適用分の自己負担額を全額助成します。			
【事業費の主な内訳】					
・子どもはぐくみ医療助成費：5,029万円					

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名		担当課	
町単独医療費無償化事業 (中学生まで年齢拡大分)	1-3 子育て支援の充実		住民課	
	事業費	1,300万円		
	財源	国・県	1,123万円	町債
		その他		町
	概要	子育て中の家庭の経済的負担を軽減し、安心して子育てができるように0歳から中学3年生までの通院・入院に要する医療費の自己負担額を全額補助します。		
要	財源には、国の地域住民生活等緊急支援交付金を充てています。			
【事業費の主な内訳】				
・子どもはぐくみ医療助成費：1,300万円				

事業名	施策名		担当課	
子育て世帯臨時特例給付金給付事業	1-3 子育て支援の充実		住民課	
	事業費	635万円		
	財源	国・県	635万円	町債
		その他		町
	概要	平成26年4月からの消費税率の引き上げに際し、子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、臨時的な給付措置として、子育て世帯臨時特例給付金の給付を行います。		
【事業費の主な内訳】				
・子育て世帯臨時特例給付金：480万円				

事業名	施策名		担当課		
学校給食費軽減事業	1-3 子育て支援の充実		給食センター		
	事業費	4,000万円			
	財源	国・県	1,828万円	町債	
		その他		町	2,172万円
	概要	子育て支援策の一環として、幼稚園、小学校及び中学校の給食費自己負担額の半額分を軽減するものです。			
要	減額分については、国の地域住民生活等緊急支援交付金を充て、町商工会を通じて地元生産者より食材を購入することで地域の消費喚起を図ります。				
【事業費の主な内訳】					
・賄材料代：4,000万円					

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名		担当課		
多子世帯経済的負担軽減事業	1-3 子育て支援の充実		教育委員会		
	事業費	662万円			
	財源	国・県	395万円	町債	
		その他		町	267万円
	概要	多子世帯の経済的負担の軽減をはかるため、幼稚園授業料について、第2子は第1子の半額、第3子以降は無料とします。この軽減分は、交付税措置され、幼稚園運営費および園児活動費などに充当します。			
【事業費の主な内訳】					

事業名	施策名		担当課			
多子世帯保育料軽減事業	1-3 子育て支援の充実		板野保育園			
	事業費	602万円				
	財源	国・県	512万円	町債		
		その他		町	90万円	
	概要	多子世帯の経済的負担を軽減を図るため、兄・姉が小学生以下の2子目が保育園に通う場合の保育料を通常の半額、3子目の場合は無料とします。				
要	減額分の財源については、国の地域住民生活等緊急支援交付金を充当します。					
【事業費の主な内訳】						

事業名		施策名		担当課	
敬老事業		1-4 高齢者福祉の充実		福祉保健課	
	事業費		1,162万円		
	財源	国・県		町債	
		その他	190万円	町	972万円
	概要	75以上の高齢者に対し長寿を祝福する事業。敬老年金を給付し、該当年齢者に記念品、金婚・ダイヤモンド婚該当者に記念品を贈呈し、生活意欲を高め福祉の増進を図る。			
【事業費の主な内訳】					
・敬老年金：970万円					

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名		担当課		
老人保護措置事業	1-4 高齢者福祉の充実		福祉保健課		
	事業費	1,897万円			
	財源	国・県		町債	
		その他	321万円	町	1,575万円
	概要	65歳以上の方で、環境上及び経済的な理由により居宅において養護を受けることが困難な方を入所させ、老人の心身の健康保持及び生活の安定をはかる。			
【事業費の主な内訳】					
・ 養護老人ホーム措置事業：1,897万円					

事業名	施策名		担当課	
災害時要援護者支援事業	1-4 高齢者福祉の充実		福祉保健課	
	事業費	172万円		
	財源	国・県		町債
		その他		町
	概要	災害発生時に自分で避難所へ行くことができない方などを地域の人たちの手助けにより、避難誘導・安否確認・情報伝達につなげる事業		
【事業費の主な内訳】				
・マイナンバー制度導入によるシステム改修費：108万円				

事業名	施策名		担当課		
居宅介護サービス給付事業	1-4 高齢者福祉の充実		福祉保健課		
	事業費	5億8,560万円			
	財源	国・県	2億3,512万円	町債	
		その他	2億7,728万円	町	7,320万円
	概要	要介護1から要介護5までの認定を受けている方が、在宅で生活しながら受けるサービス。 自宅に来てもらって受ける訪問系サービス、施設に通って受ける通所系サービス、住み慣れた地域での生活を支援する地域密着型サービスがあります。			
【事業費の主な内訳】					
・居宅介護サービス給付費：5億8,560万円【介護保険事業特別会計】					

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名		担当課			
施設介護サービス給付事業	1-4 高齢者福祉の充実		福祉保健課			
	事業費	4億3,200万円				
	財源	国・県	1億7,345万円	町債		
		その他	2億455万円	町	5,400万円	
	概要	要介護1から要介護5までの認定を受けている方で、常時介護が必要で在宅での生活が困難な人や、リハビリテーションを中心に在宅復帰を目指す人などが施設に入所して受けるサービスを給付します。				
【事業費の主な内訳】						
・施設介護サービス給付費：4億3,200万円【介護保険事業特別会計】						

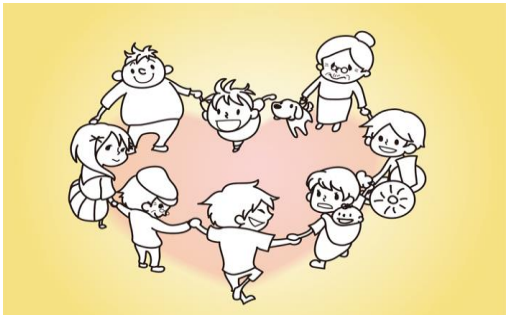
事業名	施策名		担当課		
居宅介護サービス計画給付事業	1-4 高齢者福祉の充実		福祉保健課		
	事業費	4,320万円			
	財源	国・県	1,734万円	町債	
		その他	2,046万円	町	540万円
	概要	要介護1から要介護5までの認定を受けている方で、居宅サービス等を適切に利用できるようサービスの種類、内容等を定めた計画（ケアプラン）を作成するとともに、サービス事業者等と連絡調整その他の必要な支援を行なうサービスを給付します。			
【事業費の主な内訳】					
・ 居宅介護サービス計画給付費：4,320万円【介護保険事業特別会計】					

事業名	施策名		担当課	
社会福祉協議会助成事業	1-4 高齢者福祉の充実		福祉保健課	
	事業費	2,435万円		
	財源	国・県		町債
		その他		町
	概要	民生委員・児童委員、保健・医療・教育など関係機関の参加・協力のもと、地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざしたさまざまな活動を行う社会福祉協議会に対して補助を行い、住民福祉の向上を図ります。		
【事業費の主な内訳】				
・ボランティアセンター補助金：9万円 ・地域福祉活動計画事業費：29万円				

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名	担当課								
養護老人ホーム運営費	1-4 高齢者福祉の充実	老人ホーム								
	事業費	4,396万円								
	財源	<table><tr><td>国・県</td><td></td><td>町債</td><td></td></tr><tr><td>その他</td><td>4,396万円</td><td>町</td><td></td></tr></table>	国・県		町債		その他	4,396万円	町	
	国・県		町債							
	その他	4,396万円	町							
	概要	板野町内外の65歳以上の方で、環境上及び経済的な理由により居宅において生活することが困難な方が入所する養護老人ホームの運営を行います。								
要										
【事業費の主な内訳】										
・入居者生活費等：2,038万円										

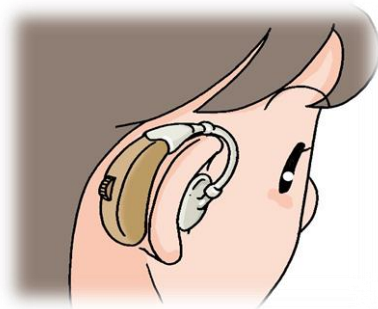
事業名	施策名		担当課		
重度心身障害者医療費助成事業	1-5 障がい者福祉の充実		福祉保健課		
	事業費	3,990万円			
	財源	国・県	1,964万円	町債	
		その他		町	2,026万円
	概要	重度心身障がい者等に対し、医療費の一部を助成することにより、その保健の向上に寄与し、もって重度心身障がい者等の福祉の増進を図ることを目的とする。			
【事業費の主な内訳】					
・ 重度心身障害者医療費助成：3,990万円					

事業名	施策名		担当課		
地域生活支援事業	1-5 障がい者福祉の充実		福祉保健課		
	事業費	2,644万円			
	財源	国・県	684万円	町債	
		その他	825万円	町	1,135万円
		障がい者の日常生活及び社会生活を支援するために相談支援事業やサービス・福祉用具の給付等を行う。			
・ 日常生活用具給付金：560万円 ・ 相談支援事業負担金：442万円					

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名		施策名		担当課	
障害福祉サービス事業		1-5 障がい者福祉の充実		福祉保健課	
	事業費	3億5,724万円			
	財源	国・県	2億5,996万円	町債	
		その他		町	9,728万円
	概要	障がいのある方が、その種別（身体・知的・精神障がい等）にかかわらず、共通の福祉サービスの中から必要とするサービスを自ら選択し、事業者や施設と契約を結んで利用したサービス費の一部にかかる給付を行います。			
【事業費の主な内訳】					
・ 障害福祉サービス給付費（居宅介護や施設入所、就労支援など）：2億9,294万円					
・ 障害児給付費（放課後等デイサービスなど）：4,207万円					

事業名	施策名		担当課	
自立支援医療給付事業	1-5 障がい者福祉の充実		福祉保健課	
	事業費	4,608万円		
	財源	国・県	3,450万円	町債
		その他		町
				1,158万円
概要	【更生医療】 身体障がい者の自立と社会経済活動への参加の促進を図るため、更生に必要な医療の給付を行います。			
要点	【育成医療】 身体に障がいのある児童の健全な育成を図るため、生活の能力を得るために必要な医療の給付を行います。			
【事業費の主な内訳】				
・ 自立支援給付（更生医療）：4,400万円 ・ 自立支援給付（育成医療）：200万円				

事業名	施策名		担当課	
軽度・中等度難聴児補聴器購入助成事業	1-5 障がい者福祉の充実		福祉保健課	
	事業費	8万円		
	財源	国・県	4万円	町債
		その他		町
	概要	障害者手帳の対象とならない難聴児に補聴器購入費用の助成を行い、成長を支援する。		
要点				
【事業費の主な内訳】				
・補聴器購入費助成：8万円				

2 安全で美しい田園空間づくり

事業名	施策名		担当課		
災害対策費	2-2 防災・防犯体制の向上		総務課		
	事業費	1,420万円			
	財源	国・県	250万円	町債	
		その他	200万円	町	970万円
	概要	東日本大震災を踏まえ、集中豪雨や大型台風、地震などの自然災害をはじめとする大規模災害の発生時に、非難された住民に対し迅速な救援活動を行うため、指定避難所に簡易備蓄庫を設置し、非常食や飲料水、毛布などの救援物資等を備蓄します。			
【事業費の主な内訳】					
・簡易備蓄庫購入費：600万円 ・備蓄物資購入費：670万円					
・地震感知式鍵ボックス購入：150万円					

事業名		施策名		担当課		
板野町自主防災組織協議会助成事業		2-2 防災・防犯体制の向上		総務課		
		事業費	140万円			
		財源	国・県		町債	
			その他	130万円	町	10万円
		概要	地域住民が協力・連携し、災害から「自分たちの地域は自分たちで守る」ために活動することを目的として結成された自主防災組織が、日頃から災害に備えた様々な取り組みの実践や、災害時に被害を最小限に食い止めるための活動をスムーズに行えるよう助成します。			
【事業費の主な内訳】						

事業名		施策名		担当課		
消防団費		2-2 防災・防犯体制の向上		総務課		
		事業費	991万円			
		財源	国・県		町債	
			その他		町	991万円
		概要	火災発生の未然防止や災害発生時の迅速な対応と被害の最小化を図るため、消防団活動の推進を図ります。			
【事業費の主な内訳】						
・ 消防団員報酬：283万円 ・ 消防団出動訓練手当：235万円						
・ 消防団員等退職報償基金組合負担金：236万円						

2 安全で美しい田園空間づくり

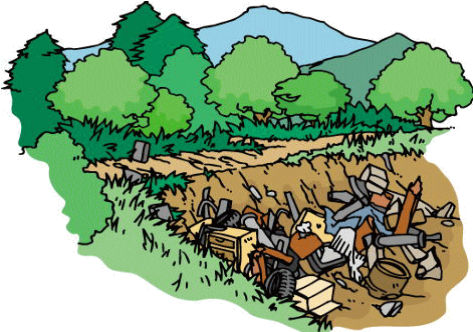
事業名		施策名		担当課		
保育園耐震事業		2-2 防災・防犯体制の向上		板野保育園 わかば保育園		
		事業費	2,703万円			
		財源	国・県		町債	
			その他		町	2,703万円
		概要	子どもたちの安全・安心を図り、健やかな成長に寄与することを目的として、板野保育園の管理棟及びわかば保育園の遊戯室について耐震補強工事を実施します。			
【事業費の主な内訳】						
【板野保育園】 • 耐震補強設計委託：310万円 • 耐震補強工事：1,000万円						
【わかば保育園】 • 耐震補強設計委託：393万円 • 耐震補強工事：1,000万円						

事業名		施策名		担当課		
木造住宅耐震支援事業		2-2 防災・防犯体制の向上		建設課		
強い壁をバランスよく増やす 筋交い設置 構造用合板設置 強い壁を1、2階同じ位置、建物の隅に設置すると効果的です。 柱・土台・梁・筋かいの接合部分に金物を使用 羽子板ボルト設置 筋かいプレート設置 玉石基礎の場合、鉄筋コンクリート造の布基礎に替えて、土台をアンカーボルトで締め付ける 腐ったり、シロアリによる被害のある部分を取り替える 玉石基礎 鉄筋コンクリート造布基礎		事業費	959万円			
		財源	国・県	640万円	町債	
			その他		町	320万円
概要	H12年5月31日以前に着工された木造住宅に対する耐震診断の費用補助（自己負担3千円）					
要	耐震診断で評点0.7未満から1.0以上に補強する本格改修工事で最大60万円補助					
	耐震診断で評点0.7未満から0.7以上に補強する簡易改修工事で最大50万円補助					
	建替等支援として最大30万円の除去費用の補助					
【事業費の主な内訳】						
・耐震診断業務委託：148万円						
・耐震改修工事費補助（本格改修：300万円、簡易改修：350万円、建替除去：90万円）						

事業名	施策名		担当課		
交通安全運動団体の育成事業	2-2 防災・防犯体制の向上		総務課		
	事業費	100万円			
	財源	国・県		町債	
		その他		町	100万円
	概要	交通安全思想の普及及び指導の徹底、交通指導員の育成・強化を図るとともに、町内の交通事故の防止を図るため交通安全に関する活動を行う団体の運営に必要な経費に対し、補助金を交付します。			
【事業費の主な内訳】					
・板野地区交通安全教育推進協議会補助：73万円					

2 安全で美しい田園空間づくり

事業名		施策名		担当課	
ごみ処理事業		2-3 循環型まちづくりの推進		環境生活課	
	事業費		4,157万円		
	財源	国・県		町債	
		その他	879万円	町	3,278万円
	概要	生ごみやリサイクルに適さない紙類などの可燃ごみの収集と、収集のためのごみステーションの維持管理を行います。			
【事業費の主な内訳】					
・ごみ収集運搬委託：3,624万円 ・指定ごみ袋購入費：347万円					

事業名		施策名		担当課	
不法投棄対策事業		2-3 循環型まちづくりの推進		環境生活課	
	事業費		115万円		
	財源		国・県		町債
			その他		町
					115万円
概要		生活環境の保全を守るため、廃棄物の不法投棄防止対策を強化するとともに、道路・河川・山林等に投棄された廃棄物の迅速な回収と適正処理を行います。			
【事業費の主な内訳】					
・ 不法投棄物処理手数料：41万円 ・ 不法投棄物処理委託：35万円					

事業名		施策名		担当課		
地球温暖化対策事業		2-3 循環型まちづくりの推進		環境生活課		
		事業費	1,668万円			
		財源	国・県		町債	
		その他		町	1,668万円	
		概要	古紙や金属類、カン類など資源ごみの回収を行い、リサイクルを推進することで、ごみの減量化、地球に配慮した環境づくりを目指すとともに、町民のみなさんの環境意識の向上を図ります。			
【事業費の主な内訳】						
・ 資源ごみ等収集運搬作業委託：937万円 ・ 資源ごみ処理委託：541万円						

2 安全で美しい田園空間づくり

事業名	施策名		担当課		
	2-3 循環型まちづくりの推進		環境生活課		
	事業費	8,569万円			
	財源	国・県		町債	
		その他	3,141万円	町	5,428万円
	概要	入ってきた「し尿」「浄化槽汚泥」を適正に処理し、法律に従い放流をしています。また機器の維持管理も適正に行っていますが、築30年以上経過する施設であるため、メンテナンスを毎年のように行っています。			
要点					
【事業費の主な内訳】					
・し尿処理薬品費等：1,696万円 ・脱水汚泥処理業務委託：862万円					

事業名		施策名		担当課		
上水道整備事業		2-4 上下水道事業の推進		水道課		
		事業費	1 億 6 6 1 万円			
		財 源	国・県		町 債	1億円
			その他	608万円	町	53万円
		概 要	安全で良質な水の安定した供給確保のため、施設整備の充実を図ります。			
【水道事業会計】 ・川端橋西配水管整備事業：1,555万円 ・オリンボス配水管整備事業：7,776万円						
【事業費の主な内訳】						

事業名	施策名	担当課			
公共下水道整備事業	2-4 上下水道事業の推進	下水道課			
	事業費	1億9,179万円			
	財源	国・県	6,910万円	町債	1億1,780万円
		その他		町	489万円
	概要	町の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質の保全に資するため、下水道の整備を図ります。			
	要点	【公共下水道事業特別会計】 ・公共下水道施設整備事業：1億8,378万円			
【事業費の主な内訳】					

３ 連携強化による産業づくり

事業名	施策名		担当課		
多面的機能支払交付金事業	3-1 農業の振興		産業課		
	事業費	734万円			
	財源	国・県	546万円	町債	
		その他		町	188万円
	概要	農村地域の高齢化等による集落機能の低下により農地や水路等の保安全管理がなされなければ、これらが持つ多面的機能が十分に発揮されないため、適切な保安全管理を推進し、農村地域の多面的機能が維持されるよう取り組む団体に対して、交付金を交付する事業です。			
【事業費の主な内訳】					
・多面的機能支払交付金事業負担金：698万円					

事業名	施策名		担当課			
農村地域防災減災事業	3-1 農業の振興			産業課		
	事業費		900万円			
	財源	国・県	900万円	町債		
		その他		町		
	概要	町内には多くのため池があり、その下流には住居等が多数存在している状況から、ため池決壊時には人命・人家等に甚大な被害を及ぼす恐れがあります。				
要点	このため、町では「ため池ハザードマップ」を作成し被害予測範囲を想定するなど、被害の軽減等に役立てます。					
【事業費の主な内訳】						
・ため池ハザードマップ作成業務委託：900万円						

事業名	施策名		担当課		
経営所得安定対策等推進事業 （旧・直接支払推進事業）	3-1 農業の振興		産業課		
	事業費	263万円			
	財源	国・県	263万円	町債	
		その他		町	
	概要	経営所得安定対策の実施に係る推進活動や要件確認等に必要な経費を事業実施主体である板野町農業再生協議会へ助成します。			
【事業費の主な内訳】					
・板野町農業再生協議会補助：245万円					

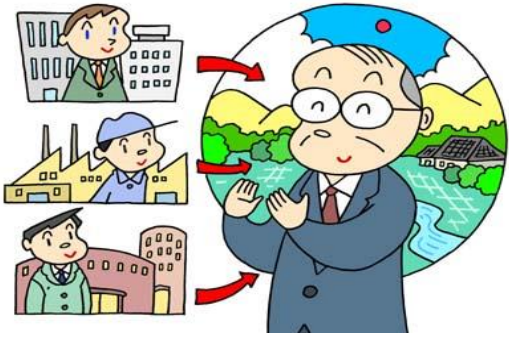
3 連携強化による産業づくり

事業名	施策名		担当課	
新規就農総合支援事業	3-1 農業の振興		産業課	
	事業費	150万円		
	財源	国・県	150万円	町債
		その他		町
	概要	農業従事者の高齢化が進む中、新規就農者の増加を図るために、就農初期段階で経営が不安定な新規就農者に対し給付金を給付することで、就農後の支援および定着を図ります。		
要	一人当たりの年間給付額は前年の所得に応じて変動し、最高で年150万円を給付します。また、最長で5年間の給付を行います。			
【事業費の主な内訳】				
・新規就農者に対する給付金：150万円				

事業名		施策名		担当課		
鳥獣被害防止総合対策事業		3-1 農業の振興		産業課		
	事業費	492万円				
	財源	国・県	150万円	町債		
		その他		町	342万円	
	概要 要	平成27年度より国の交付金を活用したサル用の大型捕獲檻（カメラ付き）を設置し、サルの群れの捕獲を試みます。 また、昨年に引き続き、サルやイノシシ等から農作物を守るため、町単独の財源により、防護柵の資材を提供します。				
【事業費の主な内訳】						
・資材費 360万円（①サル用大型捕獲檻 180万円 ②イノシシ等防護柵 180万円） ・大型捕獲檻設置作業費 130万円						

事業名		施策名		担当課		
商工振興事業		3-2 商工業の振興		産業課		
		事業費	381万円			
		財源	国・県	1万円	町債	
			その他		町	380万円
概要	町内商工業の振興のため、商工会及び商工会に属する企業・団体などの育成や活動支援、商工会が開催する経営相談や各種研修会などへの補助を行います。					
【事業費の主な内訳】						
・小規模事業指導事業助成：300万円 ・商業近代化振興事業助成：30万円						
・情報化事業助成：30万円 ・後継者育成事業助成：10万円						

3 連携強化による産業づくり

事業名	施策名		担当課	
企業誘致活動事業	3-2 商工業の振興		産業課	
	事業費	1,124万円		
	財源	国・県 その他	町債 町	1,124万円
	概要	町が造成した工業団地「ソフトパークいたの」に進出し操業1年を経過した企業に対し、企業立地促進奨励金交付要綱に基づき奨励金の交付を行います。		
	要			
【事業費の主な内訳】				
・ 奨励金：1,100万円				

事業名	施策名		担当課			
消費者生活対策事業	3-2 商工業の振興		産業課			
	事業費	678万円				
	財源	国・県	612万円	町債		
		その他		町	67万円	
	概要	消費者が消費生活に関する知識を習得し、自主的かつ合理的に行動し、健全な消費生活を営むことができるようにします。また、消費生活に関する様々な情報を、いろいろな場所等での積極的な提供に努めながら、消費者が安全安心に暮らせるよう相談事業を推進します。				
要						
【事業費の主な内訳】						
・ 事業従事臨時職員賃金等：585万円 ・ 事業消耗品：60万円						

事業名	施策名	担当課								
あせび温泉やすらぎの郷管理運営費	3-3 観光の振興	産業課								
	事業費	7,564万円								
	財源	<table><tr><td>国・県</td><td></td><td>町債</td><td></td></tr><tr><td>その他</td><td>7,564万円</td><td>町</td><td></td></tr></table>	国・県		町債		その他	7,564万円	町	
	国・県		町債							
	その他	7,564万円	町							
概要	平成14年に開業した「あせび温泉やすらぎの郷」の源泉水は、大坂甚左原から湧き出るアルカリ性イオウ泉です。町内外からの利用者の方に、周辺の歴史や四季折々の借景を楽しんでいただきながら、憩いや潤いの場・幅広い交流の場として、また健康づくりの場としてもご利用いただいております。									
要										
【事業費の主な内訳】										
・ 臨時職員賃金等：2,046万円 ・ 施設燃料費：2,128万円 ・ 施設光熱水費：1,392万円										

4 人・もの・情報が集う都市基盤づくり

事業名	施策名		担当課	
防犯灯整備管理事業	4-1 市街地環境の整備		総務課	
	事業費	804万円		
	財源	国・県 その他	町債 町	804万円
	概要 要	明るく犯罪のない町づくりの推進を図るため、防犯灯の新設や修繕を行います。		

【事業費の主な内訳】

・防犯灯新設原材料費：54万円

・防犯灯新設手賃料：20万円

・防犯灯修繕費：120万円

・防犯灯電気代：610万円

事業名		施策名		担当課		
防災・安全交付金事業 (町道231号線(交差点改良))		4-2 道路・交通機能の充実		建設課		
	事業費	5,120万円				
	財源	国・県	2,778万円	町債	2,040万円	
		その他		町	303万円	
	概要	社会資本総合整備計画に基づき、交差点改良工事を行うことで通学路の危険性を解消し、道路網の安全性の向上を図ります。				
要						
【事業費の主な内訳】						
・ 交差点改良工事：1,000万円 ・ 用地費：1,900万円 ・ 補償費：2,200万円						

事業名	施策名		担当課		
防災・安全交付金事業 (町道231号線外(舗装修繕))	4-2 道路・交通機能の充実		建設課		
	事業費	4,500万円			
	財源	国・県	2,200万円	町債	1,620万円
		その他		町	680万円
	概要	社会資本総合整備計画に基づき、舗装修繕工事を行い道路網の安全性の向上を図ります。			
要					

【事業費の主な内訳】
・舗装修繕工事：4,500万円

4 人・もの・情報が集う都市基盤づくり

事業名	施策名	担当課
防災・安全交付金事業 (橋梁長寿命化修繕)	4-2 道路・交通機能の充実	建設課
	事業費	6,000万円
	財源	国・県 3,080万円 町債 2,260万円 その他 町 660万円
	概要	老朽化した橋梁について「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、予防的な修繕を計画的に行うことにより、橋梁の長寿命化、修繕費用等の縮減、地域の道路網の安全性を確保します。
	概要	今年度は松坂跨道橋、川端橋、古町橋の3橋について修繕工事を行います。
【事業費の主な内訳】		
・ 橋梁修繕工事：6,000万円		

事業名	施策名	担当課
防災・安全交付金事業 (橋梁定期点検)	4-2 道路・交通機能の充実	建設課
	事業費	2,700万円
	財源	国・県 1,375万円 町債 1,010万円 その他 町 315万円
	概要	平成26年7月に道路法施行規則の一部改正などに伴い、板野町が管理する橋梁235橋のうち55橋について定期点検を行い、地域道路網の安全性・信頼性の確保を図ります。
	概要	
【事業費の主な内訳】		
・ 橋梁定期点検業務委託：2,700万円		

事業名	施策名	担当課
地方道路等整備事業	4-2 道路・交通機能の充実	建設課
	事業費	1,505万円
	財源	国・県 町債 1,200万円 その他 町 305万円
	概要	老朽化した水路更新工事及びアスファルト舗装工事等を地方債を活用して行い、生活道路の利便性を確保します。
	概要	
【事業費の主な内訳】		
・ 水路補修工事：950万円 ・ アスファルト舗装工事：550万円		

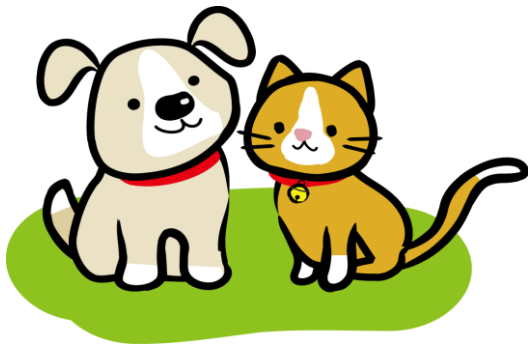
4 人・もの・情報が集う都市基盤づくり

事業名	施策名		担当課	
町単独土木事業	4-2 道路・交通機能の充実		建設課	
	事業費	6,336万円		
	財源	国・県		町債
		その他		町
	概要	生活道路等の整備を進め、交通の利便性の向上を図ります。		
要				
【事業費の主な内訳】				
・道路整備工事：4,500万円 ・道路改良工事測量設計委託：100万円				

事業名	施策名		担当課	
交通安全施設整備事業	4-2 道路・交通機能の充実		建設課	
	事業費	300万円		
	財源	国・県		町債
		その他	200万円	町
	概要	道路における交通の安全を確保するために必要な防護柵（ガードレール、ガードパイプ等）や道路反射鏡（カーブミラー）等の設置を行います。		
要				
【事業費の主な内訳】				
・交通安全施設工事：300万円				

事業名	施策名		担当課	
路線バス運行維持対策事業	4-2 道路・交通機能の充実		総務課	
	事業費	300万円		
	財源	国・県		町債
		その他		町
	概要	交通弱者の足として必要不可欠な公共交通（バス）の運行維持を図るため、路線バス事業者に対し負担金を支払います。		
要				
【事業費の主な内訳】				
・ 地方バス路線維持負担金：300万円				

4 人・もの・情報が集う都市基盤づくり

事業名		施策名		担当課		
動物愛護及び適正管理事業		4-3 公共空間の整備・促進		環境生活課		
		事業費	231万円			
		財源	国・県	126万円	町債	
		その他	38万円	町	67万円	
		概要	狂犬病予防法に基づき、登録した飼い犬に「鑑札」を、狂犬病予防注射を受けた犬に「注射済票」を、それぞれ交付します。 犬・猫の避妊・去勢手術を行った医療機関に対し、委託料を支払います。 公道で死亡した犬・猫などの屍体の回収、収集業務などの委託料を支払います。			
【事業費の主な内訳】						
・飼犬一括管理業務：18万円 ・小動物屍体回収、収集運搬等業務：184万円 ・狂犬病予防業務：9万円 ・犬猫避妊・去勢手術業務：16万円						

事業名	施策名		担当課	
排水路等環境美化推進事業	4-3 公共空間の整備・促進		環境生活課	
	事業費	151万円		
	財源	国・県 その他	町債 町	151万円
	概要	快適で衛生的な生活環境を確保するため、地域の住民で構成される自治会が行う排水路の清掃作業に対し、作業参加人数に応じて補助金を交付します。		
	【事業費の主な内訳】			
・排水路等清掃実施補助金：120万円 ・排水路等清掃時保険代：6万円				

事業名	施策名		担当課		
町営住宅維持管理事業	4-3 公共空間の整備・促進		建設課		
	事業費	4,701万円			
	財源	国・県		町債	
		その他	3,231万円	町	1,470万円
	概要	町営住宅14団地（全70棟）の修繕及び周辺の環境整備などを行います。 また、町営住宅駐車場の整備を目的とした土地の購入を行います。			
【事業費の主な内訳】					
・ 住宅施設等修繕：1,708万円 ・ 土地購入費：1,470万円					

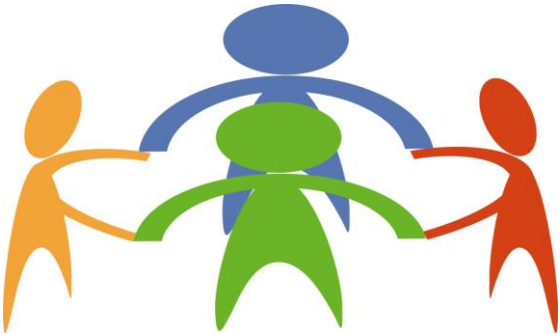
5 学びと文化が香るまちづくり

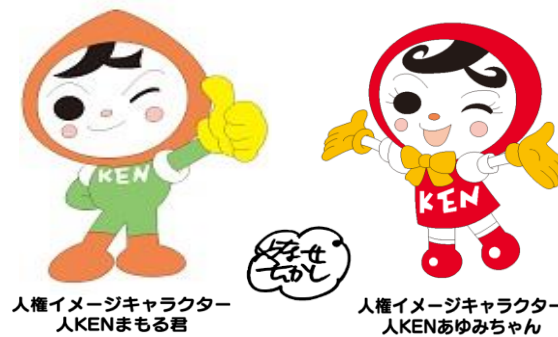
事業名	施策名		担当課	
隣保館基本事業	5-1 人権の尊重と 共生社会の形成		人権コミュニティ課	
	事業費	384万円		
	財源	国・県	293万円	町債
		その他		町
	概要	隣保館は、地域社会の全体の中で福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、生活上の各種相談事業や人権課題の解決のための各種事業を総合的にを行います。		
【事業費の主な内訳】				
・講座運営費：98万円 ・ふれあい隣保館まつり開催経費：32万円				

事業名		施策名		担当課		
人権講演会事業		5-1 人権の尊重と 共生社会の形成		人権コミュニティ課		
		事業費	47万円			
		財源	国・県	20万円	町債	
			その他		町	27万円
		概要	人権尊重思想の普及高揚を図り、町民に人権問題に対する正しい認識を広めることにより、基本的人権の擁護に資することを目的とし、人権啓発推進のために人権講演会を開催します。			
【事業費の主な内訳】						

事業名		施策名		担当課		
人権啓発研修計画事業		5-1 人権の尊重と 共生社会の形成		人権コミュニティ課		
		事業費	62万円			
		財源	国・県		町債	
			その他		町	62万円
		概要	人権問題の解決に向け各種研修会に参加し、 学習と実践交流を深め、関係機関との共闘・連 帯の強化を推進します。			
【事業費の主な内訳】						

5 学びと文化が香るまちづくり

事業名		施策名		担当課		
人権団体助成事業		5-1 人権の尊重と 共生社会の形成		人権コミュニティ課		
		事業費	30万円			
		財源	国・県		町債	
			その他		町	30万円
		概要	関係機関・団体等との連帯強化のもと、基本的人権が尊重される社会を築くための取組を推進します。			
【事業費の主な内訳】						

事業名	施策名		担当課		
人権擁護委員事業	5-1 人権の尊重と 共生社会の形成		人権コミュニティ課		
 人権イメージキャラクター 人KENまもる君 人権イメージキャラクター 人KENあゆみちゃん	事業費	40万円			
	財源	国・県		町債	
		その他		町	40万円
	概要	地域に根ざしたさまざまな人権啓発活動や相談事業を通して人権侵害が起きないように見守り人権を擁護するとともに、人権擁護委員の積極的な活動を推進する。			
【事業費の主な内訳】					
・人権擁護委員活動費補助：2万円 ・人権擁護委員行動費補助：24万円					

事業名	施策名		担当課		
幼稚園運営事業	5-2 児童・生徒の 教育環境の整備充実		教育委員会		
	事業費	1,055万円			
	財源	国・県		町債	
		その他	742万円	町	314万円
	概要	幼児期にふさわしい直接的・間接的な体験遊び（学び）を通して、発達に応じた基本的な生活習慣の自立・規範意識など生きる力の基礎となる心情・態度・意欲を養い、豊かな感性を育てる幼児教育を実施します。			
【事業費の主な内訳】					
・施設管理費：849万円 ・幼稚園運営費：182万円					

5 学びと文化が香るまちづくり

事業名		施策名		担当課		
小学校運営事業		5-2 児童・生徒の 教育環境の整備充実		教育委員会		
		事業費	5,327万円			
		財源	国・県	41万円	町債	
			その他	137万円	町	5,149万円
概要	学校教育の初期の段階（初等教育）として、生涯にわたり学習する基盤を養い、基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を養います。					
【事業費の主な内訳】						
・ 小学校管理費：3,079万円 ・ 教育振興事務費：1,095万円						

事業名		施策名		担当課	
学校施設整備事業		5-2 児童・生徒の 教育環境の整備充実		教育委員会	
	事業費		2,330万円		
	財源	国・県		町債	
		その他		町	2,330万円
	概要	児童が充実した学校生活を送ることができるよう、学校施設の整備充実を図ります。			
要					

【事業費の主な内訳】

・ 東小学校用地購入：2,200万円

・ 窓ガラス飛散防止フィルム貼付：97万円

事業名	施策名	担当課								
中学校運営事業	5-2 児童・生徒の 教育環境の整備充実	教育委員会								
	事業費	2,552万円								
	財源	<table><tr><td>国・県</td><td>23万円</td><td>町債</td><td></td></tr><tr><td>その他</td><td>14万円</td><td>町</td><td>2,516万円</td></tr></table>	国・県	23万円	町債		その他	14万円	町	2,516万円
	国・県	23万円	町債							
	その他	14万円	町	2,516万円						
概要	教育基本法に基づき、生徒の人格の完成をめざし、伝統と文化を尊重するとともに、豊かな人間関係で満たされる社会を創るたくましい人間像を育成することを目的とします。									
要										

【事業費の主な内訳】

・ 中学校管理費：959万円

・ 教育振興事務費：855万円

5 学びと文化が香るまちづくり

事業名		施策名		担当課		
子ども外国語活動支援事業		5-2 児童・生徒の 教育環境の整備充実		教育委員会		
		事業費	245万円			
		財源	国・県		町債	
			その他		町	245万円
		概要 要	国際化社会で活躍する人材育成を目的に、小さい頃から英語に慣れ親しむため、幼稚園及び小学校で簡単な英会話を実践する事業を実施します。			
【事業費の主な内訳】						

事業名		施策名		担当課		
土曜授業推進事業		5-2 児童・生徒の 教育環境の整備充実		教育委員会		
		事業費	81万円			
		財源	国・県		町債	
			その他		町	81万円
		概要	小中学校において、児童・生徒の土曜日等の環境を充実させるとともに、確かな学力、健やかな身体の育成を目指して「土曜授業」を実施します。			
要						
【事業費の主な内訳】						
・ 外部講師謝金：81万円						

事業名	施策名	担当課			
学校給食調理加工費	5-2 児童・生徒の 教育環境の整備充実	給食センター			
	事業費	8,634万円			
	財源	国・県		町債	
		その他	3,200万円	町	5,434万円
	概要	板野町単独の学校給食センターです。町内の幼稚園児や小中学生達に安心安全な給食を提供しています。また食育推進の拠点施設としても運営しています。			
要					
【事業費の主な内訳】					
・ 調理業務等委託：4,700万 ・ 光熱水費：1,230万円 ・ 賄材料費2,387万円					

5 学びと文化が香るまちづくり

事業名		施策名		担当課		
図書館運営費		5-3 生涯学習・ 障がいスポーツの促進		文化の館		
	事業費		1,273万円			
	財源		国・県 その他	500万円	町債 町 773万円	
	概要	図書等情報資料を収集・保管し、利用者への貸出を行い、教養・趣味・調査研究などを通して豊かな生活ができるよう、すべての世代への生涯学習を支援していきます。				
	要					
【事業費の主な内訳】						
・ 図書購入費：200万円						

事業名	施策名		担当課		
文化振興事業	5-3 生涯学習・ 障がいスポーツの促進		文化の館		
	事業費	292万円			
	財源	国・県	町債		
		その他	79万円	町	213万円
	概要	童謡やわらべ歌が持つ様々な魅力を町の文化遺産として継承していくことを目指し、童謡とわらべ歌のつどいや板野町出身画家の作品展を開催し、人との出会いの場、地域文化活動拠点提供などの機会を推進していきます。			
【事業費の主な内訳】					
・さくらホール友の会リサイタル：94万円 ・石川真五郎展：33万円 ・童謡とわらべ歌のつどい：89万円					

事業名		施策名		担当課		
体育振興事業		5-3 生涯学習・ 障がいスポーツの促進		健康の館		
		事業費	220万円			
		財源	国・県		町債	
			その他		町	220万円
		概要	町民の皆さんが、「いつでも、どこでも、誰でも」スポーツに親しむことのできる生涯スポーツ社会の実現を目指し、体育振興団体の運営を支援します。			
【事業費の主な内訳】						
・板野町体育協会補助：120万円 ・スポーツイベント業務委託：100万円						

5 学びと文化が香るまちづくり

事業名	施策名		担当課	
体育施設維持管理事業	5-3 生涯学習・障がいスポーツの促進		健康の館	
	事業費	1,814万円		
	財源	国・県		町債
		その他	188万円	町
	概要	施設や設備の保守・点検を実施し、町民が安全にスポーツ活動に親しむことのできる環境の整備を図り、町民のスポーツに対する意識の高揚とスポーツに触れる機会の充実に努めます。		
【事業費の主な内訳】				
・田園パーク、健康の館維持管理：1,116万円		・体育センター維持管理：168万円		
・小中学校体育施設維持管理：256万円		・町民プール維持管理：274万円		

事業名		施策名		担当課		
体育センター整備事業		5-3 生涯学習・ 障がいスポーツの促進		健康の館		
	事業費	550万円				
	財源	国・県		町債		
		その他	413万円	町	138万円	
	概要	地域の子どもから大人まで多世代が交流することができる総合型地域スポーツクラブの活動拠点を体育センターに整備し、生涯スポーツ社会の実現に寄与します。				
【事業費の主な内訳】						
・設計施工監理業務委託：50万円 ・施設改修工事：500万円						

事業名	施策名		担当課		
総合型地域スポーツクラブ活動助成事業	5-3 生涯学習・障がいスポーツの促進		健康の館		
	事業費	100万円			
	財源	国・県	50万円	町債	
		その他		町	50万円
	概要	地域のスポーツ振興を図るため、総合型地域スポーツクラブに対し補助を行います。 国の地域住民生活等緊急支援交付金を充当しています。			
要					
【事業費の主な内訳】					

5 学びと文化が香るまちづくり

事業名	施策名	担当課				
あさんフェスティバル事業	5-3 生涯学習・ 障がいスポーツの促進	産業課				
	事業費	410万円				
	財源	<table><tr><td>国・県</td><td>町債</td></tr><tr><td>その他</td><td>町</td></tr></table> 410万円	国・県	町債	その他	町
	国・県	町債				
	その他	町				
概要	板野町にある「あすたむらんど徳島」を中心として、{環境と健康を考える・・・}をテーマにウォーキング大会等イベントを開催し、自然環境保護・地球温暖化防止・健康の大切さ等のメッセージを四国～全国へと発信しながら、					
要	地域活性化や文化の発展及び板野町のPRを図ります。					
【事業費の主な内訳】						
・イベント開催事業負担金：400万円 ・イベント謝金等：10万円						

事業名		施策名		担当課	
Jリーグチーム応援事業		5-3 生涯学習・ 障がいスポーツの促進		産業課	
	事業費		165万円		
	財源		国・県	町債	
			その他	町	165万円
	概要	板野町にクラブハウスや練習グラウンド等の活動拠点を置くJリーグチーム・徳島ヴォルティスを支援・応援することで、町民の皆様がスポーツをより身近に感じていただき、また子どもたちが夢や希望を持てる町づくりを目指します。			
【事業費の主な内訳】					
・ヴォルティス・いたのファミリー倶楽部補助：50万円 ・ホームタウンデー等負担金：50万円					
・法人年会費：33万円					

事業名	施策名		担当課		
	5-4 歴史・文化の継承と創造		産業課		
	事業費	231万円			
	財源	国・県		町債	
		その他	4万円	町	228万円
	概要	町の歴史や文化、産業の移り変わりの「道」がテーマの体験展示施設として、町民の皆さんが自分の住むまちに関心や興味を抱き、心豊かに探求を開始していく出発場所となるよう、情報の発信に努めます。			
【事業費の主な内訳】					
・ 彩りの館運営業務委託：199万円 ・ 光熱水費：24万円					

5 学びと文化が香るまちづくり

事業名	施策名		担当課	
文化財保護事業	5-4 歴史・文化の継承と創造		文化の館	
	事業費	30万円		
	財源	国・県	町債	
		その他	町	30万円
	概要	町内にある様々な文化財を良好な状態で保存し、継承していきます。郷土の歴史を学び、後世に伝え残し、町の文化向上と人の育成及び発展へと結びつけていきます。		
【事業費の主な内訳】				
・文化財環境整備業務委託：20万円				

事業名		施策名		担当課		
大坂口御番所跡維持管理事業		5-4 歴史・文化の継承と創造		文化の館		
		事業費	19万円			
		財源	国・県		町債	
			その他		町	19万円
概要	藩政時代の境目番所として跡をとどめ、歴史的文化的資産である大坂口御番所跡に関する研究と活用をとおして、文化活動の普及と文化財保護意識啓発を行います。					
【事業費の主な内訳】						
・大坂口御番所跡運営業務委託：12万円						

事業名	施策名		担当課		
文化の館管理運営費	5-4 歴史・文化の継承と創造		文化の館		
	事業費		2,122万円		
	財源	国・県		町債	
		その他	120万円	町	2,002万円
	概要	文化の館は豊かな自然に包まれた町の中央部にあり、ホールや視聴覚室などの充実した施設があります。文化・情報の発信基地としての役割を担うなど、町民の文化意識を高める施設としての役割を果たしていきます。			
【事業費の主な内訳】					
・施設等修繕費：117万円 ・屋上防水工事設計監理業務委託：169万円					

6 協働によるまちづくり

事業名	施策名		担当課		
地域コミュニティ助成事業	6-1 地域コミュニティの活性化		人権コミュニティ課		
	事業費		500万円		
	財源	国・県		町債	
		その他	500万円	町	
	概要	住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目指し、宝くじの社会貢献広報事業として助成を行う。			
概要					
【事業費の主な内訳】					

事業名		施策名		担当課		
町民センター管理運営費		6-1 地域コミュニティの活性化		福祉保健課		
		事業費	560万円			
		財源	国・県		町債	
			その他	60万円	町	500万円
概要		板野町の福祉行政の中核を担う町民センターは、社会福祉協議会・健康相談室・地域包括支援センター・消費生活相談所・青少年補導センター・ライオンズクラブが業務を行い、多目的ホールや会議室・調理実習室をそなえた複合施設として、町民の文化活動、福祉活動の拠点として町民の皆さんに活用していただけてます。				
概要						
【事業費の主な内訳】						

事業名	施策名		担当課	
隣保館管理運営費	6-1 地域コミュニティの活性化		人権コミュニティ課	
				
概要	事業費	760万円		
	財源	国・県	410万円	町債
		その他	9万円	町
要	施設利用に当たり、安全・安心・快適に使用できる環境作りを行います。			
【事業費の主な内訳】				
・施設運営費：565万円 ・施設維持管理委託等：196万円				

6 協働によるまちづくり

事業名		施策名		担当課			
広報活動事業		6-2 信頼される役場づくり と行財政改革の推進		総務課			
		事業費		565万円			
		財源		国・県	1万円	町債	
				その他		町	564万円
		概要		町の施策や事業内容、財政状況などを広く町民の皆さんに周知するため、広報誌の作成・配布及びホームページへの掲載・更新をしています。			
要							

【事業費の主な内訳】

・ 広報誌印刷製本：299万円

・ ホームページ再構築等業務委託：50万円

事業名	施策名		担当課	
情報化推進事業	6-2 信頼される役場づくり と行財政改革の推進		総務課	
	事業費	3,384万円		
	財源	国・県		町債
		その他		町
				3,384万円
	概要	サーバなどのハードウェアや業務で使用するソフトウェアの維持・管理を行います。		
	要			
【事業費の主な内訳】				
・ 電算システム（ハード・ソフト）保守管理委託：698万円				
・ 電算システム（財務会計・新住基台帳等）使用料：721万円				

事業名	施策名		担当課	
戸籍電算化推進事業	6-2 信頼される役場づくり と行財政改革の推進		住民課	
	事業費	1,858万円		
	財源	国・県 その他	302万円	町債 町1,556万円
	概要	戸籍事務の迅速化、正確化を図り、住民サービスの向上及び事務処理の効率化を図ることを目的に、戸籍総合システムの運用を行います。 従来、紙で管理していた戸籍を電算化することで、戸籍の記載や謄抄本等の証明書の発行、各種帳簿等の作成に係る事務などを正確かつ効率的に行うことが出来ます。		
【事業費の主な内訳】				
・ 戸籍総合システム保守委託：156万円 ・ 戸籍総合システムソフト使用料：195万円 ・ 戸籍総合システム購入（機器更新）：1,500万円				

6 協働によるまちづくり

事業名		施策名		担当課	
文書管理法制事務費		6-2 信頼される役場づくり と行財政改革の推進		総務課	
		事業費		791万円	
		財源		国・県	町債
				その他	町
		概要		個人情報保護、町条例や規則など例規の整備を行うとともに、適正な情報公開に努めます。	
【事業費の主な内訳】					
・ 特定個人情報保護対応支援業務委託：281万円 ・ 例規整備支援業務委託：162万円					
・ 委員報酬（個人情報保護審査会、情報公開審査会）：23万円					

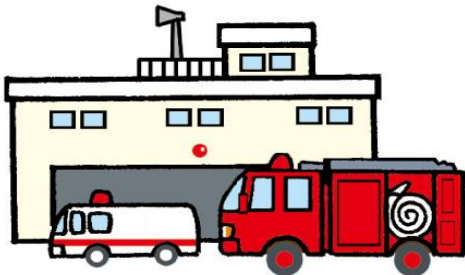
事業名		施策名		担当課		
行政改革推進事業		6-2 信頼される役場づくり と行財政改革の推進		総務課		
		事業費	144万円			
		財源	国・県		町債	
			その他		町	144万円
		概要	職員個人が設定した業務目標及び成果に対し、上司が評価者となり能力を評価し面談を行うことで、職員のやる気や向上心・能力を高め、住民目線で行政サービスが行えるよう質の向上を図ります。			
【事業費の主な内訳】						
・人事評価制度推進支援業務委託：144万円						

事業名	施策名	担当課			
社会保障・税番号制度導入事業	6-2 信頼される役場づくり と行財政改革の推進	総務課			
	事業費	4,569万円			
	財源	国・県	1,136万円	町債	
		その他		町	3,434万円
	概要	社会保障・税番号制度の導入により、住民・福祉・税務に関するシステムについて板野町・海陽町・美波町が共同で自治体クラウドとして整備を行い、個人番号を使用した行政サービスの提供ができるよう改修を行います。			
【事業費の主な内訳】					
・システム整備業務委託：3,164万円 ・中間サーバ・プラットフォーム利用負担金：654万円 ・通知カード・個人番号カード関連事務交付金：482万円					

6 協働によるまちづくり

事業名	施策名		担当課	
財政事務費	6-2 信頼される役場づくり と行財政改革の推進		総務課	
	事業費	629万円		
	財源	国・県		町債
		その他		町
	概要	平成27年1月に総務省より示された「統一的な基準による地方公会計」制度への移行に対応するため、固定資産台帳の整備を行う。		
【事業費の主な内訳】				
・ 固定資産台帳整備支援業務委託料：598万円				

事業名	施策名	担当課			
中央広域環境施設組合負担金	6-2 信頼される役場づくり と行財政改革の推進	環境生活課			
	事業費	2億7,068万円			
	財源	国・県		町債	
		その他		町	2億7,068万円
	概要	市町村間で共通したり重複する事務を、市町村の枠を超え広域的に連携・調整することで、事務の効率化や経費の削減を図ります。			
要	ごみ処理業務においても、阿波市や吉野川市などと一部事務組合を組織し、人口やごみ処理量に応じて運営経費の負担を行います。				
【事業費の主な内訳】					

事 業 名		施 策 名		担 当 課		
板野西部消防組合負担金		6-2 信頼される役場づくり と行財政改革の推進		総務課		
		事業費		1 億 9,334 万円		
		財 源		国・県	町 債	2,370 万円
				その他	町	1 億 6,964 万円
		概 要	地域の火災予防体制を強化することで地域住民の生命・財産を守り、火災や地震などの災害被害を最小限に抑えること、また、地域の救急体制を強化することで地域住民の生命に危険が及んだ場合に迅速に対応するため、板野町及び上板町とで「板野西部消防組合」を組織し、運営費を負担しています。			
【事業費の主な内訳】						

板野町のあれこれ(板野町の基礎知識)

Q. 「板野町」っていつできたん？



A. 板野町制が施行されたのは、昭和30年2月11日なんじゃ！

明治22年の町村制施行により、それまで藩政村であった大寺、吹田、大坂、川端が板西村に、矢武、羅漢、黒谷、松谷、那東、犬伏が松坂村に、下庄、西中富、古城、中久保、唐園が栄村になり、その後、明治41年に板西村が板西町となりました。

そして、昭和30年に町村合併促進法によって3町村が合併し、『板野町』が誕生しました。

合併当時の人口は 15,409人、世帯数は 2,833戸でした。

今年2月には、町制施行60周年を迎えることができました。

※平成27年3月31日現在、人口 13,782人、世帯数 5,538戸

なお、板野町の初代町長は「扶川文雄」さんで、現在の玉井町長が6代目となります。



Q. 「板野町」の面積ってどれくらい？



A. 板野町の面積は 36.22km² もあるんじゃ！

国土地理院より発表された平成26年10月1日時点の全国市町村別の面積で、板野町の面積が 0.04km²増え 36.22km²となりました。

徳島県全24市町村における面積ランキングの第1位は三好市(721.42km²)で、板野町は19位となっておりそのうち約半分は山林が占めています。

板野町より面積の少ない団体は、板野郡の他の4町と石井町の5町で、いずれも平成の合併を行っていない団体です。

板野町の標高は、役場で海拔10mです。一番低い場所は旧吉野川(川端)で0m、一番高いところは鉢伏山頂で439mとなっています。

役場の位置は、北緯34度8分28秒、東経134度27分56秒となっています。



Q. 板野町の「木」や「花」ってあるん？



A. 板野町の木は「アセビ」、花は「サクラ」なんじゃ！

板野町の木【アセビ】 常緑低木で、万葉の昔から庭木として栽培され、生活に密着して人々に親しまれてきました。春、壺型の小さく白い花を房状に下垂する様子は、親和のシンボルとしてふさわしいでしょう。

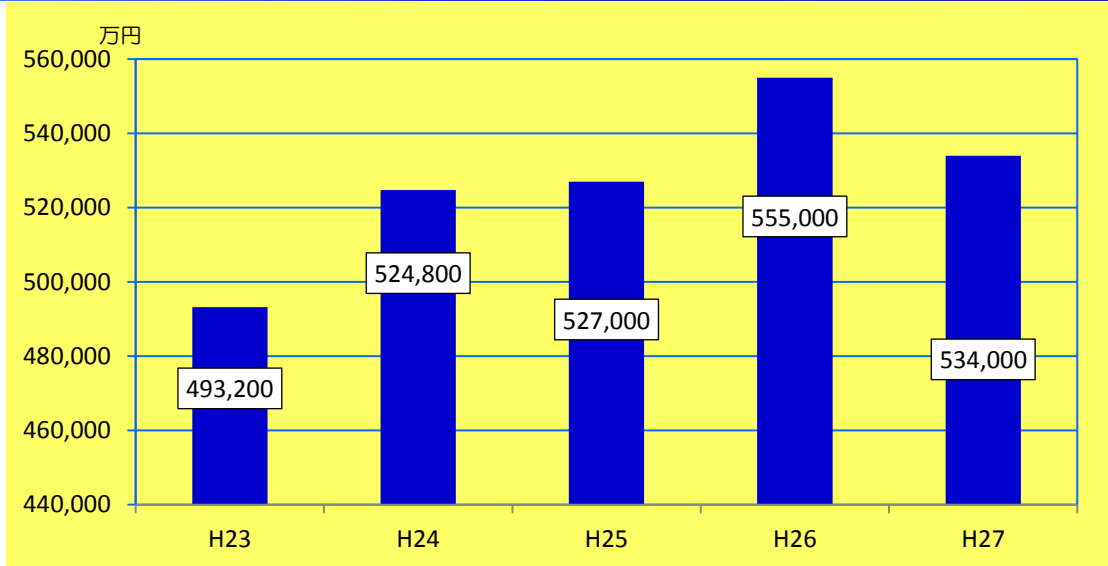
町内の大坂峠周辺の自然公園内には、約2千本ものアセビが群生して観光客を楽しませています。

板野町の花【サクラ】 桜の気品高い美しさと落ち着きのある風格は、古くから花王として人々に愛され、国花としてもその美を海外に誇っています。原始の時代から発展してきた古里「板野」の花として、町民の誇りです。



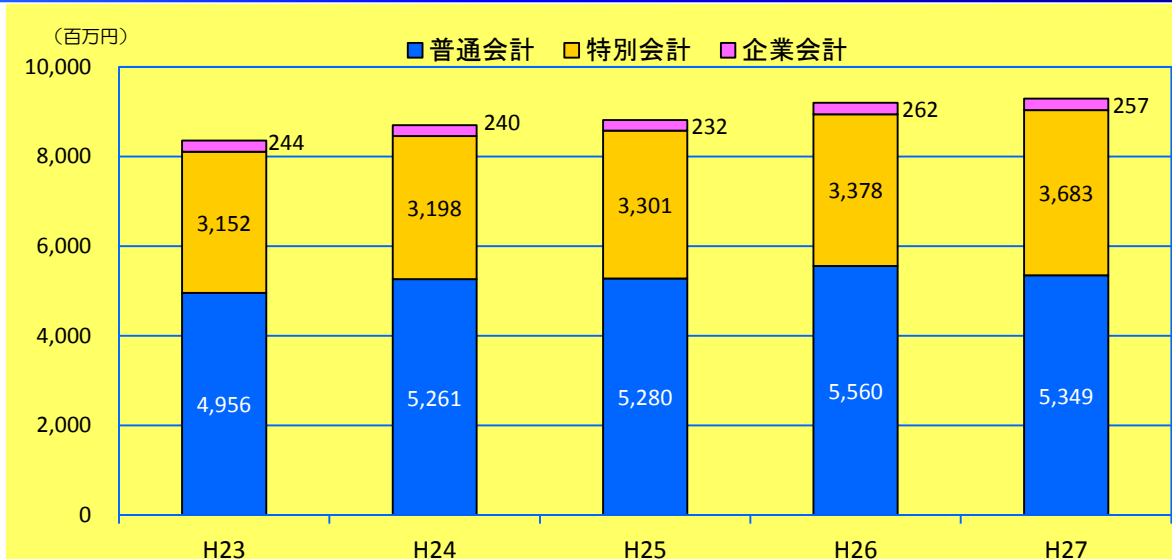
ともに、昭和61年に制定されました。

一般会計当初予算額の推移(過去5年間)



平成27年度の一般会計当初予算は 53億4,000万円となり、前年度から減少したものの平成24年度から4年続けて 50億円を超える規模となりました。学校給食センターの運用が始まるとともに、計画的に実施している橋梁長寿命化修繕事業、新規事業として国の交付金による地方創生事業を計上したことなどによるものです。

板野町全会計当初予算額の推移(過去5年間)

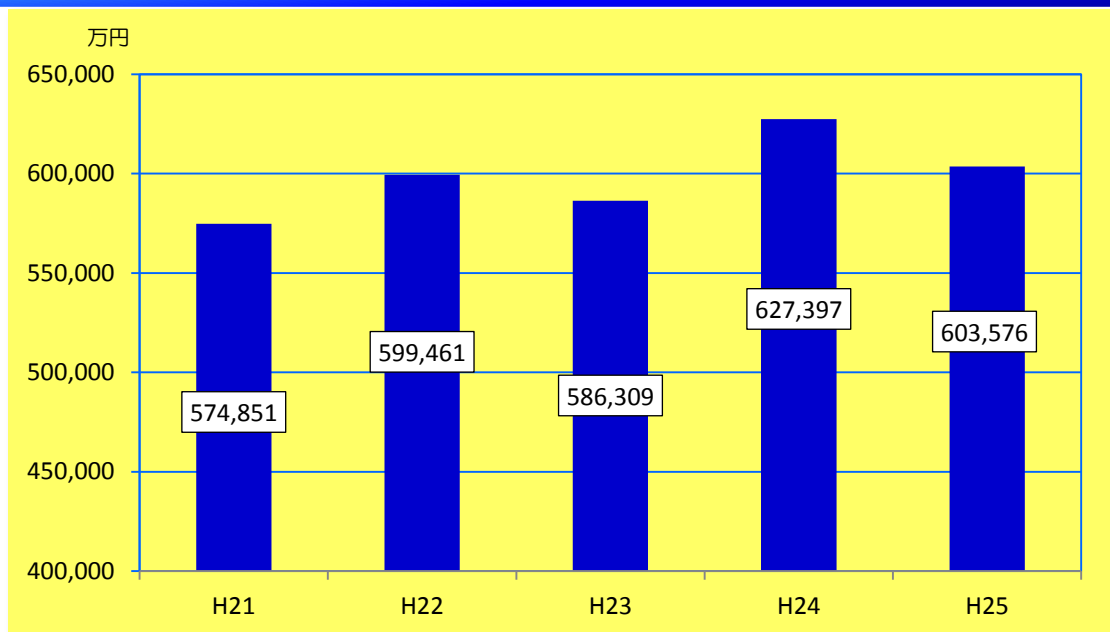


※普通会計：一般会計と住宅新築資金等貸付事業特別会計、奨学金貸与事業特別会計の合計
 ※公共下水道事業会計は法非適用企業会計であるため、特別会計として計上
 ※企業会計の予算額は、収益的支出額のみを計上

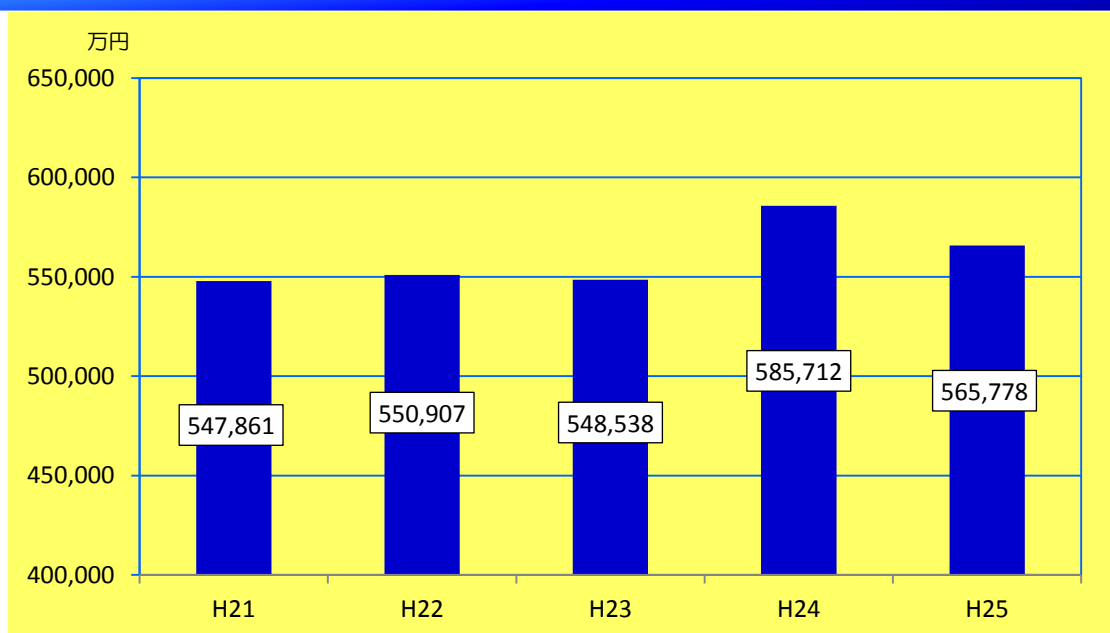
平成23年度以降、5年続けて増加しています。
 普通会計では、平成26年度の学校給食センター建設事業が終了したことなどにより減額となりました。
 一方、特別会計では、国民健康保険事業会計や介護保険事業会計の増額などによって約3億円増加しました。



一般会計歳入決算額の推移(過去5年間)



一般会計歳出決算額の推移(過去5年間)

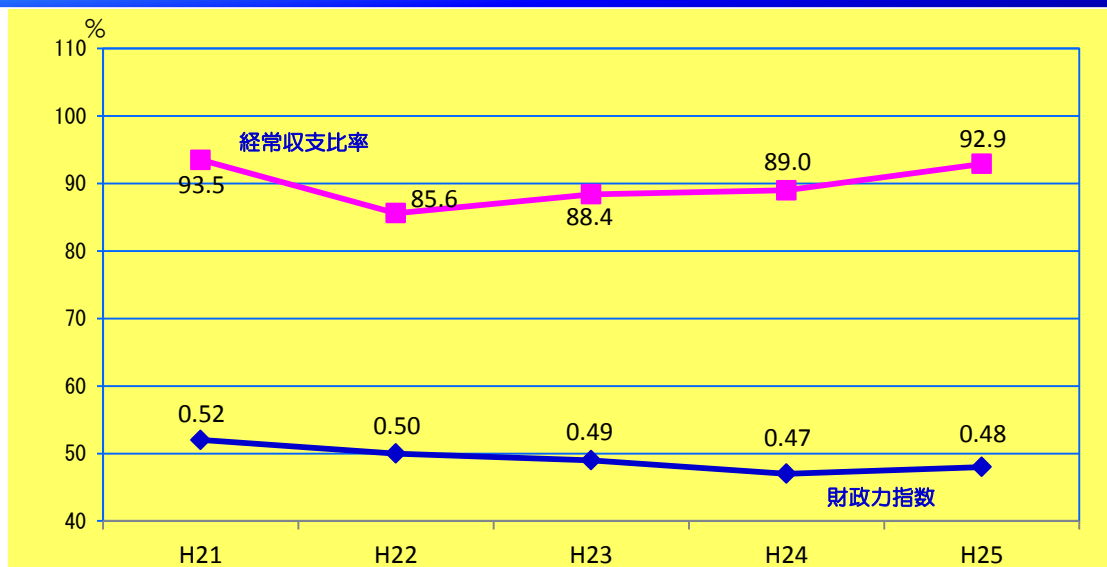


その年度の町の収入である「歳入」と、支出である「歳出」に分けて計画を立てたものが『予算』ですが、その年度が終わった後に、実際にどのような収入があって、どのようなことにどのくらいのお金が使われたかを結果として示したものが『決算』です。

平成21年度以降は、国・県等の補助制度を有効活用する中で、緊急経済対策や緊急雇用対策事業などを積極的に実施した結果、歳入・歳出ともに50億円を超える高額な水準が続いている状況です。

平成25年度は、地方交付税や町債借入額が前年度より2億円余りの減額となり、歳出においても役場庁舎耐震改修事業の終了などにより約2億円の減額となっています。

財政比率①(財政力指数と経常収支比率)



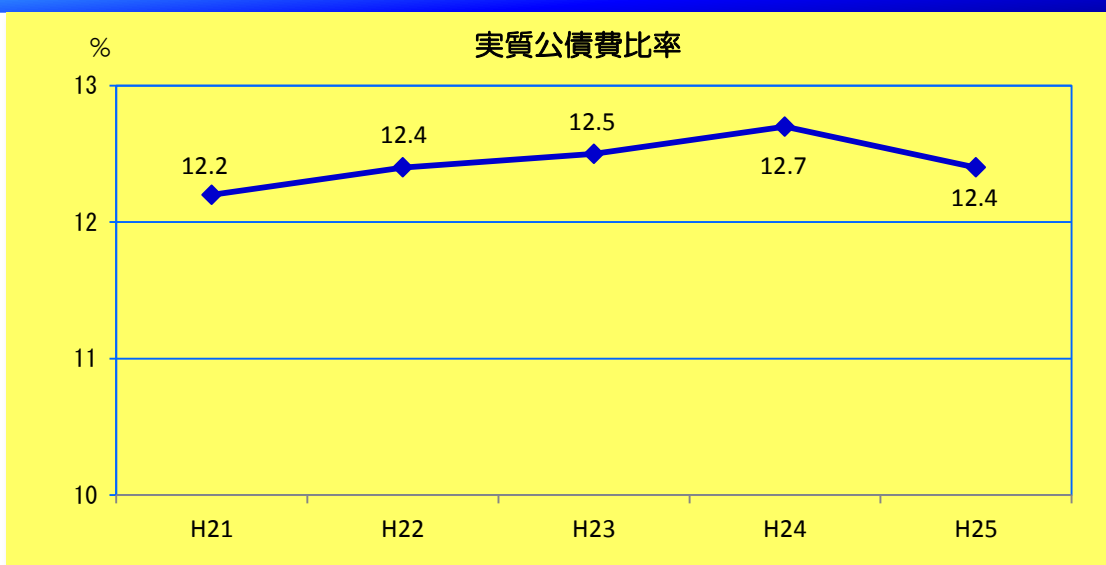
【財政力指数】 町が全国一律の標準的な水準の行政サービスを行うために必要な経費に対して、標準的な状態において収入が見込まれる税収入等の割合です。

この指標が「1」を超えると普通交付税の不交付団体となります。

【経常収支比率】 町税や地方交付税などの経常的な一般財源（毎年決まって収入があり、使い途が自由なお金）が、人件費・扶助費・公債費などの経常的に支出される経費（毎年支出される、国の補助金などの決まった財源がない経費）に、どれだけ充当されているか示した指標です。

この比率が高いほど一般財源のほとんどが経常的な経費に費やされるため、用途の自由度がなくなることとなります。

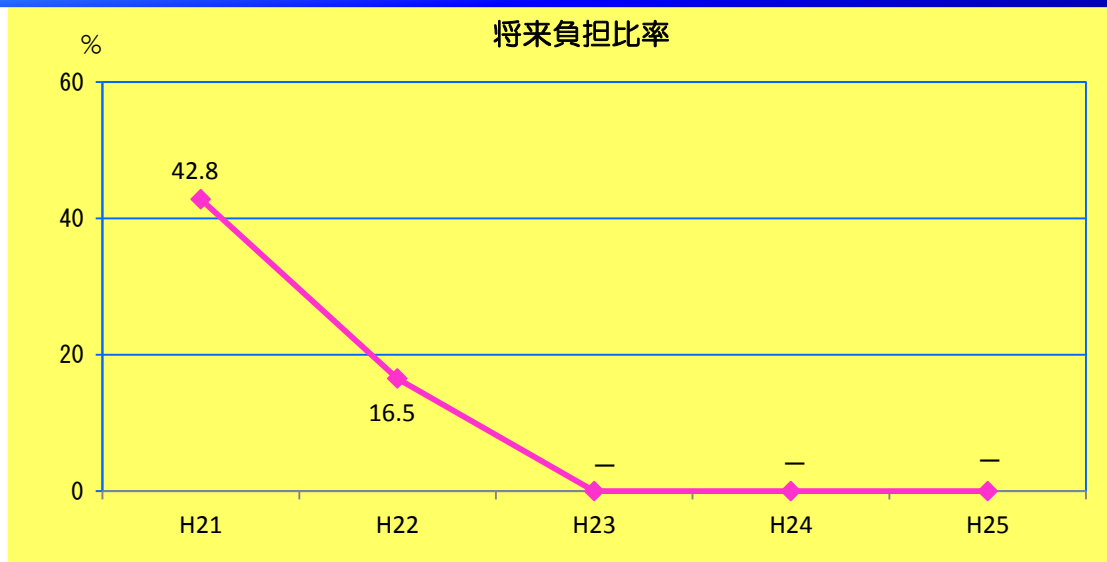
財政比率②(実質公債費比率)



【実質公債費比率】 一般会計だけでなく企業会計や関係団体も含めた、実質的な借金返済額が、標準的な収入に対してどのくらいを占めているかを示した指標です。通常は3年間の平均値で表します。この比率が18%以上となれば、町債の発行に知事の許可が必要となり、公債費負担適正化計画を策定することとなります。

板野町では、下水道事業債の返済に係る一般会計繰出金が増加したものの、過去の大型事業に係る町債の償還が終了したことにより公債費が減少したため、比率が減少しています。

財政比率③(将来負担比率)

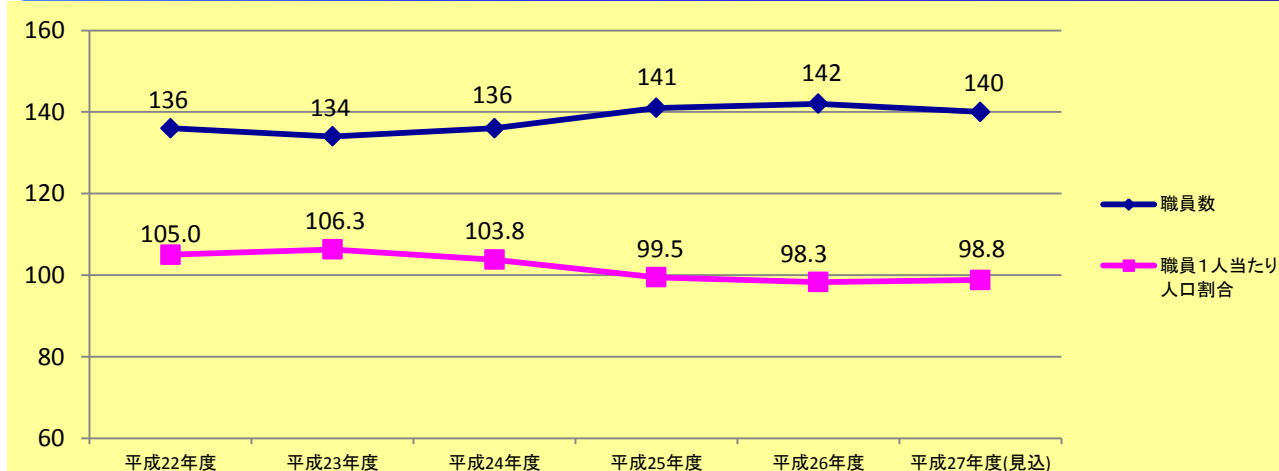


【将来負担比率】 実質的な借金の残高が、標準的な収入に対してどのくらいを占めているかを示した指標です。この比率が高い場合、将来、これらの負担額を実際に支払う必要があるため、今後の財政運営が圧迫されるなどの問題が生じる可能性が高くなります。

平成23年度に、土地開発公社が銀行から借り入れていた短期借入金について、町が公社に対して貸付けを行い、公社が銀行からの借入金を返済したことで、町が将来支払わなければならない可能性のあった負担が解消したことによって、比率が消滅しました。

「実質的な借金の残高」には、実際の借金残高を返済するにあたり、交付税として後年度に国から支払われる見込みの額や、町営住宅建設にあたって借り入れた借金の返済財源として充当できる見込みの住宅使用料を差し引いています。

職員数の推移



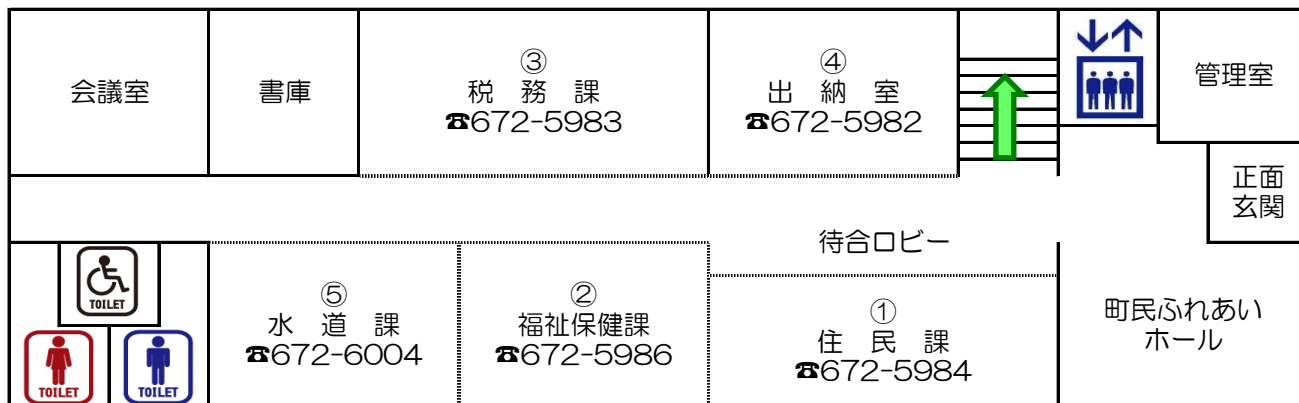
年 度	職員数	4月1日人口	職員1人当たり人口割合
平成22年度	136	14,280	105.0
平成23年度	134	14,239	106.3
平成24年度	136	14,122	103.8
平成25年度	141	14,033	99.5
平成26年度	142	13,964	98.3
平成27年度(見込)	140	13,829	98.8

4年前と比較して、6名の増加となっています。また、職員1人当たりの人口割合は人口減少に伴い6.7人減少しています。

職員数の増加は、板野町定員適正化計画により職員数の削減を行いましたが、今後数年間で多数の定年退職者が見込まれるため、新規採用を前倒して行ったことによるものです。

組織・窓口のご案内

1 階



- ①住民課 住民登録、戸籍、印鑑登録等の受付、こども医療、国民健康保険、後期高齢者医療ほか
- ②福祉保健課 福祉医療費の支給、障害福祉、介護保険事業ほか
- ③税務課 町民税・固定資産税・軽自動車税等の賦課・徴収、税の証明ほか
- ④出納室 公金の出納・管理、決算の調製ほか
- ⑤水道課 水道事業の運営ほか

2 階



- ①総務課 役場庁舎の管理、職員の人事・給与、予算の編成・執行管理、消防・防災、選挙事務ほか
- ②人権コミュニティ課 人権啓発、社会福祉対策、地域のコミュニティづくり、公会堂の管理運営ほか
- ③建設課 道路・排水路等の新設・改良・補修工事、建設工事等の入札、町営住宅管理ほか
- ④産業課 農林業の振興、農林業の基盤整備、商業等の支援、企業誘致、観光宣伝の強化ほか
- ⑤下水道課 下水道事業の運営ほか
- ⑥環境生活課 清掃事業やごみの収集、廃棄物の資源化、し尿処理施設の管理運営、環境美化事業ほか

3 階



- ①議会事務局 議会の本会議や各種委員会の運営、会議録の作成等議会に関する業務、監査に関する業務ほか

その他の出先機関

課 名 等	電話番号	主な業務内容
教育委員会 (中央公民館内)	672-0136	教育委員会の施策の企画・調整、幼稚園・小中学校の管理運営、施設整備、生涯学習の推進、社会教育の振興ほか
健康相談室 (町民センター内)	672-0126 0120-726-122	健康の増進、感染症予防、健康教育・相談、母子保健指導ほか
包括支援センター (町民センター内)	672-0126 0120-726-122	介護予防ケアマネジメント、訪問調査ほか
板野保育園 わかば保育園	672-3500 672-2101	保育園の管理・運営、入園児童保育事務 【対象児童】板野保育園 …0, 3～5歳児 わかば保育園…1, 2歳児
板野町 養護老人ホーム	672-0048	高齢者の入所措置、施設の管理運営ほか
クリーンセンター	672-4131	下水道の普及している地域以外のし尿及び浄化槽汚泥の処理
文化の館	672-5888	伝統芸能の発掘・継承、文化芸術振興、文化財保護、展示会、講演会、図書室・さくらホールの管理運営、歴史文化公園の維持管理 【開館時間】午前9時～午後10時 【休館日】毎週月曜日(国民の祝日の場合は翌日も休館)、国民の祝日(日曜日を除く)、年末年始
健康の館	672-3333	体育指導員、スポーツ振興、保健体育施設の維持管理ほか 【休館日】毎週月曜日、国民の祝日、年末年始(12月28日～1月4日)
学校給食センター	637-5505	町内の幼稚園、小中学校の給食の調理、配送 災害時における食糧供給基地
あせび温泉 やすらぎの郷	672-1126	温泉の営業、温泉施設及び交流施設の維持管理ほか 【開館時間】午前11時～午後9時30分 (入浴受付：午後9時まで) 【休館日】毎週水曜日(国民の休日と重なる場合はその翌日) 年末年始(12月29日～1月3日)

板野町関係施設一覧

名 称	電話番号	所 在 地	名 称	電話番号	所 在 地
板野町役場	672-5980	吹田字町南22-2	養護老人ホーム	672-0048	大寺字露ノ口50-1
中央公民館(教育委員会)	672-0136	大寺字亀山西190	板野保育園	672-2101	大寺字岡ノ前20
南公民館	672-2049	下庄字栖養46-2	地域子育て支援センター		
町民ふれあいプラザ	672-0311	那東字大道10	わかば保育園	672-3500	大寺字岡ノ前20
町民センター	672-0051	大寺字亀山西169-5	東幼稚園	672-3501	吹田字町東8-1
東児童館	672-3651	大寺字亀山西1	西幼稚園	672-3502	那東字楠木15
西児童館	672-6060	那東字福道20-1	南幼稚園	672-3503	下庄字真弓71
南児童館	672-01136	下庄字文開1-1	東小学校	672-0026	吹田字町東2
東公会堂	672-2016	大寺字亀山西31-1	東小大坂分校・東幼分園	672-4703	大坂字宮東20
南公会堂	672-2011	下庄字神木59-1	西小学校	672-0309	那東字泉ノ西4-9
総合センター	672-3661	大寺字岡ノ前33-1	南小学校	672-0102	下庄字栖養44
健康の館	672-3333	犬伏字大柳1	板野中学校	672-0079	大寺字郡頭11
文化の館	672-5888	犬伏字東谷13-1	学校給食センター	637-5505	犬伏字平山1
彩りの館	672-5445	犬伏字平山4-6-1	クリーンセンター	672-4131	吹田字西山68-10
あせび温泉やすらぎの郷	672-1126	大坂字椋木原30-1	環境センター	672-5080	松谷字カロフト奥18-59

板野町ホームページ「財政情報」公開中！

http://www.town.itano.tokushima.jp/2nd_page.php?div=soumu

板野町では、ホームページにて財政情報を積極的に公表しています。

★各種指標等★

●財務諸表

総務省「新地方公会計制度研究会」が公表しました2つの財務書類モデルのうち、板野町では「総務省改訂モデル」を採用し、財務書類4表を作成しています。

●当初予算

板野町全会計の当初予算について、概要を掲載しています。

●財政事情

板野町の予算の補正状況及び執行状況などについて、年2回（上半期と下半期）集計して公表しています。

●決算

板野町全会計の決算状況について、概要を掲載しています。

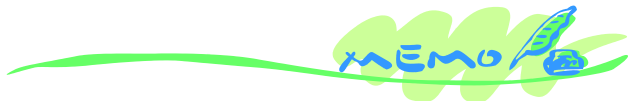
●財政状況

決算数値に基づく財政状況資料集、財政健全化判断比率・資金不足比率について掲載しています。

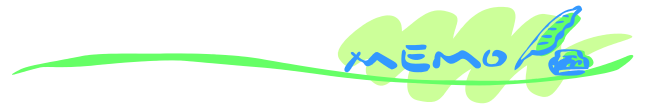
●わかりやすい予算書・決算書

板野町あせび温泉やすらぎの郷マスコットキャラクター「弁慶くん」と「あせびちゃん」が、阿波弁丸出し(?)で板野町の予算・決算などの財政状況について、わかりやすく解説しています。





A series of horizontal dotted lines spanning the width of the page, providing a template for writing.



A series of horizontal dotted lines spanning the width of the page, providing a template for writing.



生き生きと魅力に満ちた田園都市

“へえ～、ほうなんじゃあ!!

平成27年度 わかりやすい いたののよさん”

(予算概要版)

発行年月 平成 27年 4 月

編集・発行 板 野 町

【問い合わせ先】

板野町 総務課 財政係

〒779-0192 徳島県板野郡板野町吹田字町南22-2

TEL 088-672-5980 (直通)

FAX 088-672-5553

E-mail soumu@town.itano.tokushima.jp

<http://www.town.itano.tokushima.jp/>